

施策・事業評価シート

(総合計画掲載事業の進捗管理)

平成25年3月

愛知県 清須市

〔目 次〕

1 行政評価を活用した総合計画の進捗管理 1

2 施策・事業評価シートについて 2

番号	総合計画掲載施策・事業名	平成24年度予算 主要施策の概要 事業名及び頁
1	災害対策事業	災害対策事務費 231
2	放置自転車等対策事業	放置自転車等対策費 49
3	ごみ収集処理委託事業	ごみ収集処理費 165
4	資源回収委託事業	資源回収費 169
5	し尿処理委託事業	し尿処理費 171
6	家庭用浄化槽清掃補助事業	浄化槽清掃費補助金 172
7	がん検診事業	がん検診費、節目年齢がん検診費 141 ～ 143
8	予防接種事業	予防接種費 135
9	高齢者インフルエンザ予防接種事業	高齢者インフルエンザ予防接種費 137
10	子宮頸がん予防ワクチン接種事業	子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進費 136
11	保育所運営・管理事業	管理費、事業費、給食費 113 ～ 115
12	保育所整備事業	西枇杷島保育園整備費、朝日保育園整備費 116, 117
13	私立幼稚園等就園奨励補助事業	私立幼稚園等就園奨励費補助金 248, 249
14	児童館運営・管理事業	児童館管理費、児童館事業費 118, 119
15	放課後子ども教室運営事業	西枇杷島・清洲・新川・春日放課後子ども教室費 246
16	子ども医療費支給事業	子ども医療費支給費 93
17	遺児手当支給事業	遺児手当支給費 111
18	母子家庭等医療費支給事業	母子家庭等医療費支給費 96
19	妊婦乳児等委託健診事業	妊婦等健康診査費 150
20	障害者地域生活支援事業	地域生活支援給付費 74, 75
21	心身障害者（児）手当支給事業	障害者福祉金支給費 76
22	福祉タクシー料金等助成事業	心身障害者タクシー料金助成金、心身障害者自動車ガソリン費助成金 78, 79
23	障害者医療費支給事業	障害者医療費支給費 94
24	精神障害者医療費支給事業	精神障害者医療費支給費 95
25	老人保護措置事業	老人保護措置費 81
26	シルバー人材センター運営費等補助事業	シルバー人材センター運営費補助金、シルバー人材センター事業費補助金 92
27	西枇杷島老人福祉センター（西枇杷島福祉センター）運営・管理事業	西枇杷島福祉センター管理費、事業費 99

番号	総合計画掲載施策・事業名	平成24年度予算 主要施策の概要 事業名及び頁
28	西枇杷島生きがいセンター(にしび創造センター) 運営・管理事業	管理嘱託員報酬等、にしび創造センター管理費、西枇杷島生きがいセンター事業費 101
29	新川福祉センター運営・管理事業	新川福祉センター管理費 100
30	後期高齢者福祉医療費支給事業	後期高齢者福祉医療費支給費 97
31	コミュニティ活動推進事業	自治活動費補助金 43
32	公民館運営・管理事業	清洲市民センター管理費・整備費、管理嘱託員報酬等、春日公民館管理費・整備費 283, 284
33	生産調整助成事業	生産調整事業実施補助金 179
34	土地改良事業	土地改良費 187
35	名鉄新清洲駅北周辺整備事業	名鉄新清洲駅周辺調査費 222
36	清須市清須春日学校橋西土地区画整理事業	春日学校橋西土地区画整理費 219
37	清須市清須春日新橋西土地区画整理事業	春日新橋西土地区画整理費 220
38	コミュニティバス事業	コミュニティバス運行費 39
39	小学校教育振興助成事業	西枇杷島・古城・清洲・清洲東・新川・星の宮・桃栄・春日小学校教育振興費 253
40	中学校教育振興助成事業	西枇杷島・清洲・新川・春日中学校教育振興費 260
41	小学校整備事業	西枇杷島・古城・清洲・清洲東・新川・星の宮・桃栄・春日小学校整備費 252
42	中学校整備事業	清洲・新川中学校整備費 259
43	学校給食センター運営・管理事業	西枇杷島・清洲・新川・春日学校給食センター管理費・運営費 306, 307
44	学校給食センター整備事業	新学校給食センター整備費 308
45	小学校要・準要保護児童援助事業	西枇杷島・古城・清洲・清洲東・新川・星の宮・桃栄・春日小学校要・準要保護児童援助費 256
46	中学校要・準要保護生徒援助事業	西枇杷島・清洲・新川・春日中学校要・準要保護児童援助費 263
47	尾張西枇杷島まつり補助事業	尾張西枇杷島まつり事業費補助金 196
48	清洲城ふるさとまつり補助事業	清洲城ふるさとまつり事業費補助金 197
49	文化活動振興事業	文化活動費、歴史文化振興費 280, 281
50	指定文化財修理等補助事業	指定文化財補助金 286
51	新川体育館運営・管理事業	新川体育館管理費 301
52	中学生海外派遣研修事業	中学生海外派遣費 278
53	中小企業金融対策事業	商工業振興資金融資信用保証料助成金、商工業振興資金預託金、清須元気応援資金 195
54	商工会等補助事業	商工業振興事業補助金、法人会運営費補助金 191, 192
55	清洲城運営・管理事業	清洲城事務費・管理費など 201

1 行政評価を活用した総合計画の進捗管理

第1次清須市総合計画では、行政評価により各施策・事業の適切な進捗管理を行っていくこととしています。

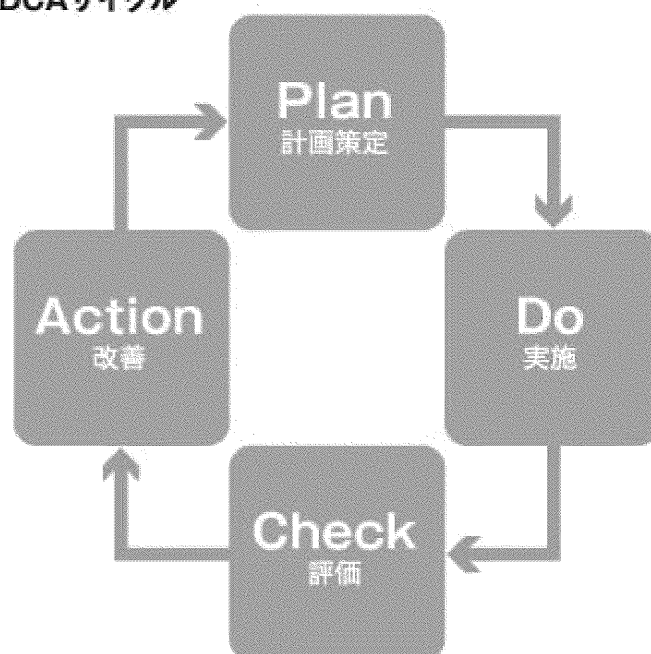
〔総合計画基本計画抜粋〕

行政評価を活用した進捗管理（PDCAサイクルの確立）

計画を実効あるものとするためには、「Ⅲ 施策の概要」で列挙した各施策・事業が所期の成果を挙げているかどうかを定期的に点検するとともに、その点検結果をもとに見直しを行い、計画策定（Plan）－実施（Do）－評価（Check）－改善（Action）のPDCAサイクルを確立することが必要となります。

本計画は前半5年を前期、後半5年を後期と位置づけ、社会情勢の変化に対応するため、前期の経過時点を目処に見直しを実施することとしています。そのような計画の中期的な見直しとは別に、より効率的に経営資源を配分する仕組みとして機能するよう、行政評価を活用し、その結果により各施策・事業の適切な進捗管理を行っていくこととします。

■ PDCAサイクル



2 施策・事業評価シートについて

本冊子に掲載する施策・事業評価シートは、総合計画に登載の平成23年度に実施した施策・事業のうち、

①区分・単位等が「平成24年度予算 主要施策の概要」との整合性が図られているもの

②平成24年度予算額が1,000万円超

などの条件等により選定し、各施策・事業の所管課が自己評価を実施した55の施策・事業とします。

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	01	施策・事業名	災害対策事業			開始年度	平成 18 年度		
施策項目	1 安全・安心で自然が息づくまちづくり			施策の指針	102 防災対策の充実				
予算科目	款	09	消防費		担当部局	総務部			
	項	01	消防費		担当課	防災行政課			
	目	04	防災対策費		担当係	防災防犯係			
	事業	0000050	災害対策費		内線	4099			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		災害対策基本法、地震防災対策特別措置法、水防法、清須市地域防災計画							
施策・事業目的	災害発生時に住民の生命・財産を護ることができるよう万全な体制整備と必要な準備を行う。								
施策・事業概要	ハザードマップ作成等による市民の防災意識の向上啓発 避難所の備蓄資機材の整備・点検 避難所備蓄非常食及び飲料水の適正管理								
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		発電機等点検、水害・地震ハザードマップ作成		3,952	20,070	2,806		
	負担金、補助・交付金		県ヘリコプター運営協議会負担金等		973	1,038	1,056		
	その他		需用費、備品購入費		11,876	8,810	7,504		
	計				16,801	29,918	11,366		
	特定財源	国・県支出金					4,472	2,069	
		その他							
	単位: 金額は千円		一般財源		16,801	25,446	9,297		
		対前年度比(事業費)			178.1%	38.0%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】			必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
		理由 「居安思危」すなわち、平穏時に危機に備えることは 災害対応の基本である。無災害期間が続くことで災害に対する心構えが希薄化したため、忍耐強く継続的に様々な災害啓発及び準備行動をとっていく必要がある。							
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	避難所備蓄倉庫(コンテナ)の保守点検箇所数					
			目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
				目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	① 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
	② 指標・目標等	指標	避難所備蓄資機材(発電機)点検個数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
② 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等		避難所備蓄倉庫(コンテナ)の点検と備蓄資機材(発電機)の点検を同時に行うことができるように検討する。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容		● 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ○ その他						
	上記の内容		両方同時に行うことで、時間短縮と事業費の削減に期待が持てる。						
今後の方向性	事業規模等		● 拡大・拡充 ○ 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止						
	取組内容		南海トラフ大地震の被害想定が発表され、従来の備蓄目標量を相当に引上げる必要が生じた。備蓄資機材の維持管理方法などを含めた災害時対応の再構築が急務となっており、速やかな対応が求められる。						
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	02	施策・事業名	放置自転車等対策事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	1 安全・安心で自然が息づくまちづくり			施策の指針	103 防犯・交通安全対策の充実				
予算科目	款	02	総務費		担当部局	総務部			
	項	01	総務管理費		担当課	防災行政課			
	目	10	交通防犯対策費		担当係	防災防犯係			
	事業	0000050	交通安全対策費		内線	4100			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 清須市自転車等の放置の防止に関する条例								
施策・事業目的	公共の場所における自転車等の放置の防止を図ることにより、市民の良好な生活環境、街の美観、道路の通行機能及び歩行者の安全を保持する。								
施策・事業概要	公共駐輪場の維持管理及び自転車整理 長期放置自転車及び自動車の撤去・処分								
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		駐輪場整理等		8,437	8,122	10,963		
	負担金、補助・交付金								
	その他		土地借上げ料等		3,398	3,495	3,751		
	計				11,835	11,617	14,714		
	特定財源	国・県支出金							
		その他				67	13	50	
	一般財源				11,769	11,604	14,664		
対前年度比(事業費)					98.2%	126.7%			
単位: 金額は千円									
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い			
	理由	道路及び公共駐輪場に不法に放置される自転車等は、良好な生活環境を害し、多くの利用者の迷惑となるため、日々監視と整理を行う必要がある。							
施策・事業の有効性	指標・目標等①	指標	駐車スペース確保のための放置自転車撤去数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	500台	914台	500台	565台	500台	700台			
	達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る							
	指標・目標等②	指標	公共駐輪場管理数						
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
16箇所	16箇所	16箇所	16箇所	15箇所	15箇所				
達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る								
目標達成に向けた課題等	放置自転車の撤去・公営駐車場の管理については適正に行っているが、依然として放置自転車は多数存在する。自転車を放置しないよう広報啓発を行っていく必要がある。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他								
	上記の内容	一部課題はあるが、自転車整理員の適正な配置や時間を考慮し、自転車の整理及び歩行者の安全を確保できた。							
今後の方向性	事業規模等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	収容可能台数を超えている公営駐輪場において、自転車整理員の時間延長などの対策により、自転車の整理及び歩行者の安全を確保に努める。また、自転車等駐車対策検討会を設置し、駅前環境の向上や放置自転車の減少を実現できる対策を協議し、総合的に方針を決定する。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	03	施策・事業名	ごみ収集処理委託事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	1 安全・安心で自然が息づくまちづくり			施策の指針	106 ごみ処理体制の充実				
予算科目	款	04	衛生費		担当部局	市民環境部			
	項	02	清掃費		担当課	生活環境課			
	目	02	塵芥処理費		担当係	廃棄物対策係			
	事業		ごみ収集処理費		内線	1252			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律、清須市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例、清須市一般廃棄物処理基本計画など							
施策・事業目的	一般廃棄物処理基本計画に基づき、家庭及び事業所から排出されるごみの収集、運搬及び処分を適正に処理することにより、公衆衛生の向上、生活環境の保全を図り、快適で住みよいまちを実現する。								
施策・事業概要	家庭及び事業所から排出されるごみの収集、運搬及び処分を事業委託し、適正に処理する。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		収集運搬、処分等委託料		872,498	892,215	896,978		
	負担金、補助・交付金								
	その他								
	計				872,498	892,215	896,978		
	特定財源	国・県支出金							
		その他		一般廃棄物等処理手数料		105,069	105,627	106,925	
	一般財源				767,429	786,588	790,053		
対前年度比(事業費)					102.3%	100.5%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】			必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
		理由 可燃ごみ・不燃ごみ等を適正な区分により、散乱・放置されることのないように確実に収集、運搬及び処理することにより、ごみを衛生的で適正に処理し、地域の生活環境を保全する必要があるため。							
施策・事業の有効性	指標・目標等①	指標	ごみ処分費の縮減						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る					
	指標・目標等②	指標	ごみ処分量の減量						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る						
目標達成に向けた課題等		可燃ごみの排出量の減少を図るため、4R推進の街頭啓発や生ごみの水切りや家庭における自家処理を促進する家庭用生ごみ処理機購入費補助について広報等で啓発活動を行った。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容		<input checked="" type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他						
	上記の内容		平成22年度 ごみ収集日の統一、プラスチック製容器包装を収集を開始 平成23年度 硬質プラスチック製品を可燃ごみとして収集を開始						
今後の方向性	事業規模等		<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止						
	取組内容		ごみ減量に対し、行政及び市民だけでなく事業者を含めた取組みを展開し、生活環境の向上を図る。資源循環型社会の構築に向け、市民意識の高揚を図り、一般廃棄物の減量化を進めるとともに、ごみ区分の見直しとして使用済小型家電の分別回収等も視野に入れ、有用金属等の資源化を検討していく必要がある。(不燃・粗大ごみ処分量の縮減)						
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	04	施策・事業名	資源回収委託事業	開始年度	平成 17 年度			
施策項目	1 安全・安心で自然が息づくまちづくり		施策の指針	106 ごみ処理体制の充実				
予算科目	款	04	衛生費	担当部局	市民環境部			
	項	02	清掃費	担当課	生活環境課			
	目	02	塵芥処理費	担当係	廃棄物対策係			
	事業	0000051	資源回収費	内線	4021			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		循環型社会形成推進基本法、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進に関する法律、清須市分別収集計画など						
施策・事業目的	資源集積場及び資源ステーションに排出された資源(古紙、古布、アルミ缶、スチール缶、ペットボトル、ペットボトルキャップ、ビン)を分別収集することにより、再資源化を行い、循環型社会の構築を推進することができる。							
施策・事業概要	家庭から排出される古紙等資源を分別収集し、資源化していく。回収 地区資源集積場 月1回(199箇所)、清洲資源ステーション 毎日(年末年始を除く。)、新川資源ステーション 毎週金曜日、西枇杷島資源ステーション 毎週土曜日、春日資源ステーション 毎週金曜日及び土曜日 延べ568日							
事業費	費目		内容	平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		収集運搬、処分、リサイクルステーション管理委託料等	63,158	62,741	62,228		
	負担金、補助・交付金							
	その他							
	計			63,158	62,741	62,228		
	特定財源	国・県支出金						
		その他	アルミ缶等売却	5,294	8,423	8,172		
単位: 金額は千円	一般財源		57,864	54,318	54,056			
	対前年度比(事業費)			99.3%	99.2%			
評価の基準・理由など								
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い		
	理由	資源として有効活用できる廃棄物を分別収集することにより、循環型社会を形成していくとともに、廃棄物の減量や廃棄物処理施設の延命化を図っていく必要がある。						
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	資源収集量				
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	① 達成状況	○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		
	② 達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		
目標達成に向けた課題等	資源とごみのガイドブック等により、資源の適正な分別・回収を啓発しているものの、特に古紙の可燃ごみへの混入が多く、資源の分別についてさらに啓発・周知をしていく必要がある。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容		○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他					
	上記の内容	平成22年度 収集地区及び収集日の見直し ごみ減量化等委員会による4Rの推進・啓発						
今後の方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ○ 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止						
	取組内容	既存の資源物の分別区分の徹底、使用済小型家電製品の回収の検討、プラスチック製容器包装分別の徹底など再資源化を推進する。						
備考								

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	05	施策・事業名	し尿処理委託事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	1 安全・安心で自然が息づくまちづくり			施策の指針	106 ごみ処理体制の充実				
予算科目	款	04	衛生費		担当部局	市民環境部			
	項	02	清掃費		担当課	生活環境課			
	目	03	し尿処理費		担当係	廃棄物対策係			
	事業	0000050	し尿処理委託費		内線	1252			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律、清須市一般廃棄物処理基本計画など							
施策・事業目的	家庭等から排出されるし尿を効率的、安全かつ適正(衛生的)に収集運搬を行うことにより、悪臭や疫病の発生を予防し、快適な生活、居住環境を確保する。								
施策・事業概要	家庭等から排出されるし尿の収集及び運搬業務をし尿取扱業者に委託し、収集したし尿をクリーンパーク新川で衛生的に処理する。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		し尿処理委託料		24,423	23,162	24,192		
	負担金、補助・交付金								
	その他								
	計				24,423	23,162	24,192		
	特定財源	国・県支出金							
		その他		使用料及び手数料		10,176	9,651	10,095	
	一般財源				14,247	13,511	14,097		
対前年度比(事業費)					94.8%	104.4%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】			必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
		理由 し尿を効率的、安全かつ衛生的に収集運搬することにより、悪臭や疫病の発生を予防し、快適な生活、居住環境の確保に努めることができる。							
施策・事業の有効性	指標・目標等①	指標	し尿収集量の減量						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	78,000本	67,842本	73,500本	64,339本	67,200本	62,400本			
	達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る							
	指標・目標等②	指標	し尿処理費の縮減						
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
28,080千円	24,423千円	26,460千円	23,162千円	24,192千円	22,464千円				
達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る								
目標達成に向けた課題等	浄化槽の普及割合は高いものの、公共下水道事業計画外のし尿汲取り世帯は皆無にならないため、今後も適正に収集運搬する。公共下水道への接続について、上下水道課と連携する。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input checked="" type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他								
	上記の内容	五条広域事務組合(クリーンパーク新川)の受入れ車両数の増車(50台/日から80台/日)							
今後の方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input checked="" type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	平成25年3月31日に公共下水道が一部供用開始することに伴い、今後し尿処理の件数は減少すると見込む。ただし、公共下水道事業計画外に存在するし尿汲取りについては、し尿処理を継続する必要がある。し尿処理手数料については、下水道及び浄化槽利用者との使用料・清掃費など負担のバランスについて検討していく必要がある。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	06	施策・事業名	家庭用浄化槽清掃補助事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	1 安全・安心で自然が息づくまちづくり			施策の指針	106 ごみ処理体制の充実				
予算科目	款	04	衛生費		担当部局	市民環境部・建設部			
	項	02	清掃費		担当課	生活環境課・上下水道課			
	目	03	し尿処理費		担当係	廃棄物対策係			
	事業	0000051	浄化槽普及促進費		内線	4022			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		浄化槽法、清須市浄化槽清掃費補助金交付要綱など							
施策・事業目的	市内に所在する家庭用浄化槽の維持管理者が実施した清掃費について補助し、浄化槽の正常な維持管理に努め、環境衛生の向上を図る。								
施策・事業概要	家庭用浄化槽の維持管理者が実施した清掃費に対して、4割を補助した。 補助金交付件数 平成23年度 8,996件 78,394,198円								
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金、補助・交付金		浄化槽清掃費補助金		74,361	78,394	75,800		
	その他								
	計				74,361	78,394	75,800		
	特定財源	国・県支出金							
		その他							
	一般財源				74,361	78,394	75,800		
対前年度比(事業費)					105.4%	96.7%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	○ 増大	休・廃止の影響	○ 大きい	市関与の妥当性	○ 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】		○ 高い
		● 横ばい		○ 小さい		○ 県が行うべき	○ 法令・条例上の義務	○ 内部管理事務	
○ 減少		○ 市が行うべき	【その他の場合の理由】		○ 低い				
○ 未調査		○ 民間が行うべき	浄化槽の適正な維持管理、環境衛生向上のため						
理由		浄化槽清掃費の一部を補助することにより、浄化槽の定期的な清掃を促進し、生活雑排水による河川等の水質汚濁の軽減を図る。 平成24年度補助見込 9,130件、平成23年度補助実績 8,996件 平成22年度実績 8,892件							
施策・事業の評価	指標・目標等	指標	浄化槽清掃費補助件数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
	指標・目標等	指標							
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
② 達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等	浄化槽清掃費補助制度の見直しの周知、公共下水道への接続について、上下水道課と連携する。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容		● 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ○ その他						
	上記の内容		公共下水道供用開始区域については、供用開始後2年目以降の清掃費補助交付制度は廃止する。(平成25年3月31日施行)						
今後の方向性	事業規模等		○ 拡大・拡充 ○ 現状維持 ○ 改善・改良 ● 統合・縮小 ○ 廃止・休止						
	取組内容		平成25年3月31日の公共下水道一部供用開始に伴い、今後補助件数は減少すると見込む。また、供用開始後2年目以降は補助対象外とするが、公共下水道未整備区域及び公共下水道事業計画外については、当分の間、補助を継続する。下水道利用者との負担のバランスについて検討していく必要がある。						
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	07	施策・事業名	がん検診事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	201 医療体制・健康づくり環境の充実				
予算科目	款	04	衛生費		担当部局	健康福祉部			
	項	01	保健衛生費		担当課	健康推進課			
	目	02	予防費		担当係	成人保健係			
	事業	0000052	成人保健費		内線	4362			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		健康増進法、がん対策基本法、清須市健康診査事業実施要綱、健康日本21清須計画							
施策・事業目的	がんを早期に発見し、早期治療を受けることにより、がんによる早世を防ぐ。								
施策・事業概要	胃・大腸・肺・前立腺がん検診及び肝炎ウイルス検診(一部県の補助)は、各保健センターで全29回実施 乳・子宮頸がん検診は、骨粗しょう症検診(一部県の補助)と同時に各保健センターで全29回実施 節目年齢の乳・子宮頸がん検診は指定医療機関(9~14ヶ所)での個別検診も実施(国庫補助対象1/2)								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		検診委託料		36,038	33,566	42,771		
	負担金、補助・交付金								
	その他		需用費、役務費		4,095	2,123	2,290		
	計				40,133	35,689	45,061		
	特定財源	国・県支出金	国・県補助金		4,233	5,407	5,392		
		その他	検診負担金		7,124	6,911	6,972		
	一般財源				28,776	23,371	32,697		
	対前年度比(事業費)					88.9%	126.3%		
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他	【その他の場合の理由】 前立腺がん検診、子宮がん検診を除く30代のがん検診は、ガイドラインよりも上乘せしている。		必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い	
	理由	平成23年度のがん検診で、19人の方ががんが発見され、早期の治療につなげることができた。そのうち25%は初回受診者であった。今後も市民にがん検診の機会が求められている。							
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	がん検診受診者数					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る			
	② 指標・目標等	指標	がん発見者数(がん発見率)						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
② 達成状況	○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等	・がん検診の定期的な受診と初回受診のための啓発周知の工夫 ・要精密検査未受診者へ電話勧奨などしているが更に確実な精密検査への受診勧奨								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input checked="" type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他								
	上記の内容	・各種がん検診を保健センターで同時に実施することでコストダウンを図っている。 ・平成23年度から単価の高い医療機関への委託契約を取りやめコストダウンを図った。							
今後の方向性	事業規模等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	・国が示す科学的根拠に基づき、より確実な検診方法を検討し必要な改善をしていく。 ・節目年齢大腸がん検診についても個別検診(医療機関受診)により検診機会を増やす。 ・がん検診の必要性を引き続き啓発をしていく。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	08	施策・事業名	予防接種事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	201 医療体制・健康づくり環境の充実				
予算科目	款	04	衛生費		担当部局	健康福祉部			
	項	01	保健衛生費		担当課	健康推進課			
	目	02	予防費		担当係	母子保健係			
	事業	0000051	感染症予防費		内線	4056			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		予防接種法、予防接種法施行令、清須市予防接種実施要綱、清須市予防接種費補助金交付要綱等							
施策・事業目的	感染症からの感染防止、発病防止、病状の軽減、病気の蔓延防止を目的に有効かつ安全な予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図る。								
施策・事業概要	BCG、ポリオ(平成24年度まで)予防接種は4箇所の保健センターで集団で実施。その他の予防接種については、医療機関にて個別実施。								
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		予防接種委託料		71,390	74,610	66,895		
	負担金、補助・交付金		予防接種負担金		95	93	1		
	その他		報償費、需用費、役務費		7,094	6,680	7,175		
	計				78,579	81,383	74,071		
	特定財源	国・県支出金							
		その他							
	一般財源				78,579	81,383	74,071		
対前年度比(事業費)					103.6%	91.0%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】			必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
		理由 感染症の罹患、重症化の予防を目的に予防接種法により実施。							
施策・事業の有効性	指標・目標等①	指標	MR1期(麻しん風しん混合)予防接種率						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	100.0%		91.9%		100.0%		98.0%	
	達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る			
	指標・目標等②	指標	BCG(結核)予防接種率						
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		
達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等	頻繁に予防接種法の改正があるため、変更等を速やかに市民へ周知することが重要である。また、予防接種毎の接種率の検証を実施し、対象者が適切な年齢に接種が出来るように啓発していく必要がある。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 ● 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ○ その他								
	上記の内容	小・中学校、幼稚園、保育園、母子保健事業を通じて勧奨・案内。また、MR(麻しん風しん混合)については接種率に応じ個別に勧奨を通知。							
今後の方向性	事業規模等	● 拡大・拡充 ○ 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容	平成25年度には、子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種が定期予防接種化。また、BCG予防接種の接種期間が6か月から12か月未満に変更される予定。適切な時期に予防接種が実施できるよう周知し、接種率の向上を図る。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	09	施策・事業名	高齢者インフルエンザ予防接種事業			開始年度	平成 17 年度			
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	201 医療体制・健康づくり環境の充実						
予算科目	款	04	衛生費		担当部局	健康福祉部				
	項	01	保健衛生費		担当課	健康推進課				
	目	02	感染症予防費		担当係	庶務係				
	事業	0000051	高齢者インフルエンザ費		内線	4373				
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等			予防接種法、予防接種法施行令、清須市高齢者インフルエンザ予防接種実施要綱							
施策・事業目的	高齢者の心身の健康を保持するため、高齢者が実施するインフルエンザ予防接種の費用の一部を助成し、もって高齢者保健の増進を図る。									
施策・事業概要	清須市に住民票のある対象者で、接種期間内に接種した者に対し、自己負担金1,000円(生活保護受給者は免除)で接種できるよう公費負担する。委託医療機関接種者は、窓口負担1,000円、委託外医療機関接種者は、自己負担金を除く金額(上限2,600円)を償還により補助をする。									
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)			
	委託料									
	負担金、補助・交付金		予防接種負担金		17,741	18,068	20,568			
	その他		需用費、役務費		78	67	81			
	計				17,819	18,135	20,649			
	特定財源	国・県支出金								
		その他								
	一般財源				17,819	18,135	20,649			
対前年度比(事業費)					101.8%	113.9%				
単位: 金額は千円										
評価の基準・理由など										
必要性	市民ニーズ	○ 増大	休・廃止の影響	○ 大きい	市関与の妥当性	○ 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】		○ 高い	
		○ 横ばい		○ 小さい		○ 県が行うべき	● 法令・条例上の義務	○ 内部管理事務		○ 普通
		● 減少		● 市が行うべき		○ その他	【その他の場合の理由】		○ 低い	
		○ 未調査		○ 民間が行うべき						
理由	より有効性を高める接種期間に接種を促すことで、重症化しやすい対象者の健康を守る。予防接種法で市町村長が二類疾病の定期予防接種を行うものとしている。									
有効性	指標・目標等①	指標	高齢者インフルエンザ予防注射接種率							
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
	達成状況	○ 達成	○ ほぼ達成	● 下回る	○ 達成	○ ほぼ達成	● 下回る	○ 達成	○ ほぼ達成	● 下回る
	指標・目標等②	指標								
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
目標			実績	目標	実績	目標	見込み			
達成状況	○ 達成	○ ほぼ達成	○ 下回る	○ 達成	○ ほぼ達成	○ 下回る	○ 達成	○ ほぼ達成	○ 下回る	
目標達成に向けた課題等	その年の流行に左右して接種率が変動するが、流行に関係無く、委託医療機関を広域に拡大したり、委託医療機関外の接種者に償還により委託医療機関と同等の費用で接種できるように制度化をし、広報紙による啓発や公共施設、薬局等に掲示をしている。									
効率性	効率化等のために実施した改善内容 ○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ● その他									
	上記の内容	医療機関や高齢者の多く集まる場所等での啓発を積極的に進めた。								
今後の方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ● 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止								
	取組内容	高齢者が、健康に過信することなく予防接種を受けるよう引き続き啓発を行っていく。								
備考										

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	10	施策・事業名	子宮頸がん予防ワクチン接種事業			開始年度	平成 23 年度	
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	201 医療体制・健康づくり環境の充実				
予算科目	款	04	衛生費		担当部局	健康福祉部		
	項	01	保健衛生費		担当課	健康推進課		
	目	02	予防費		担当係	母子保健係		
	事業	0000051	感染症予防費		内線	4056		
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金						
施策・事業目的	国の意見書や国際動向・疾病の重篤性等にかんがみ、国の財源を活用してヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンとともに、子宮頸がん予防(HPV)ワクチン接種費用の一部助成を行う。また、がんに関する知識の啓発と意識の向上を図り、将来的ながん検診受診率向上と罹患率の低下につなげる。							
施策・事業概要	中学1年生から高校1年生相当の女子を対象に3回接種。市内指定医療機関委託で個別接種を行い、予防接種費用の一部助成を行う(全額費用免除一部対象者にあり)。							
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)	
	委託料		予防接種委託料			19,229	16,382	
	負担金、補助・交付金		予防接種負担金			212	1	
	その他		需用費、役務費など			337	32	
	計				0	19,778	16,415	
	特定財源	国・県支出金	子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金			9,889	8,190	
		その他						
	一般財源				0	9,889	8,225	
対前年度比(事業費)						83.0%		
単位: 金額は千円								
評価の基準・理由など								
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い	【その他の場合の理由】 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金事業に基づき実施	
		理由 定期予防接種化に先立ち、子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金を利用して予防接種を実施。接種により子宮頸がん誘発ウイルスの感染防止、それに伴い子宮頸がんの罹患率低下を図る。また、がんに関する啓発を若い頃に行うことにより、成人後がん検診受診率向上につなげることが出来る。						
施策・事業の有効性	指標・目標等①	指標	子宮頸がんワクチン予防接種率					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		
	指標・目標等②	指標						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
目標			実績	目標	実績	目標	見込み	
達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
目標達成に向けた課題等	定期予防接種化がスムーズに実施できるよう医療機関への十分な説明と市民への予防接種啓発が必要である。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他							
	上記の内容	市民へ周知(個別指導・広報・HP・ポスター・子宮頸がんワクチン接種についての個別通知等)。						
今後の方向性	事業規模等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止						
	取組内容	平成25年度より定期予防接種化されるため定期化に向けて準備(市民への周知・医療機関への説明会の実施)を行い接種率の向上につなげていく。						
備考								

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	11	施策・事業名	保育所運営・管理事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	203 少子化対策・児童福祉・母子(父子)福祉の充実				
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部			
	項	02	児童福祉費		担当課	子育て支援課			
	目	03	保育所費		担当係	保育係			
	事業	51・52	保育園管理費・保育園事業費		内線	4351			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	児童福祉法、児童福祉施設最低基準、清須市保育所設置条例、清須市保育所管理運営規則など								
施策・事業目的	保育所に入所する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することにふさわしい生活の場を提供し、その施設を常に最良の状態に保持し、維持管理に努める。 また、保育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携の下に、養護及び教育を行う。								
施策・事業概要	市内13保育所 ≪定員≫1,685人 ≪保育時間≫午前8時から午後4時まで ≪長時間保育≫午前7時30分から午前8時まで、午後4時30分から午後7時まで全保育所で実施 ≪一時保育≫4保育所で実施 ≪病後児保育≫1保育所で実施								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		清掃・警備業務委託料など		11,688	11,152	13,321		
	負担金、補助・交付金								
	その他		需用費・役務費など		193,265	197,653	208,296		
	計				204,953	208,805	221,617		
	特定財源	国・県支出金	子育て支援対策基金事業費補助金など		6,191	6,181	0		
		その他	給食費など		16,154	24,130	25,041		
	一般財源				182,608	178,494	196,576		
対前年度比(事業費)					101.9%	106.1%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】			必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
		理由 保護者の労働又は疾病などの理由により、家庭で保育することができない(保育に欠ける)場合、保護者にかわって日々の保育を実施する。また、保育園を常に最良の状態に保持するため、施設の維持管理に努める。							
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	長時間保育実施園					
			目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
				目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	13園	13園	13園	13園	13園	13園			
	① 達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る							
	指標・目標等	指標	病後児保育実施園						
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
2園	1園	2園	1園	2園	2園				
② 達成状況	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る <input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る								
目標達成に向けた課題等	子育てをする親が安心して預けられるよう多様な保育サービスの提供 保護者の入所ニーズへの対応								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他								
	上記の内容	保育サービスを充実するにあたっては、保育ニーズ、財政見通しを勘案しながら、保育園整備にあわせ、施設環境の充実を図った。							
今後の方向性	事業規模等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	多様化する保育ニーズに対応するとともに、保育サービスの充実を図る。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	12	施策・事業名	保育所整備事業			開始年度	平成 18 年度			
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	203 少子化対策・児童福祉・母子(父子)福祉の充実					
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部				
	項	02	児童福祉費		担当課	子育て支援課				
	目	03	保育所費		担当係	保育係				
	事業	0000053	保育園整備費		内線	4351				
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		児童福祉法、児童福祉施設最低基準								
施策・事業目的	公立保育所・幼稚園整備整備ガイドラインに沿って、統廃合を含めた施設整備及び幼稚園の用途変更を検討する中で、更に保育環境の充実を図っていく。									
施策・事業概要	廻間保育園整備・・・新園舎建築工事 星の宮保育園整備・・・幼児用トイレ取替工事(洋式化) 下河原保育園整備・・・保育園解体工事									
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)			
	委託料		設計監理業務委託料など		1,905	9,202	5,387			
	負担金、補助・交付金									
	その他		工事請負費、備品購入費など		140,022	419,285	165,092			
	計				141,927	428,487	170,479			
	特定財源	国・県支出金	経済危機対策臨時交付金		60,781	0	0			
		その他	市債など		78,000	390,000	154,000			
	一般財源				3,146	38,487	16,479			
対前年度比(事業費)					301.9%	39.8%				
単位: 金額は千円										
評価の基準・理由など										
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】 保育園を常に最良の状態に保持するため			必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い		
	理由	多様化する保育ニーズに応えるとともに、保育サービス全体の活性化や子育て支援策を充実するため、効果的かつ効率的に保育園の整備を進め、更に保育環境を充実していく必要がある。								
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	保育園園児用トイレ洋式化						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
	① 達成状況	○ 達成	○ ほぼ達成	<input checked="" type="radio"/> 下回る	○ 達成	<input checked="" type="radio"/> ほぼ達成	○ 下回る	○ 達成	<input checked="" type="radio"/> ほぼ達成	○ 下回る
	目標達成に向けた課題等	現在の保育園と幼稚園は、旧町単位の圏域を意識した配置であることから、全市的な観点から配置を検討した上で、統廃合も視野に入れた整備を順次進めることが必要である。								
		効率性等のために実施した改善内容	○ 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他 <input checked="" type="radio"/>							
今後の方向性	事業規模等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止								
備考	取組内容	公立保育所・幼稚園整備整備ガイドラインに沿って、統廃合を含めた施設整備及び幼稚園の用途変更を検討する中で、更に保育環境の充実を図っていく。								

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	13	施策・事業名	私立幼稚園等就園奨励補助事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	203 少子化対策・児童福祉・母子(父子)福祉の充実					
予算科目	款	10	教育費		担当部局	教育部			
	項	01	教育総務費		担当課	学校教育課			
	目	02	事務局費		担当係	学校教育係			
	事業	0000054	私立学校等振興費		内線	1312			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	幼稚園就園奨励費補助金交付要綱(文部科学省)、清須市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱、清須市立幼稚園授業料減免規則								
施策・事業目的	保護者の所得状況に応じた経済的負担の軽減と幼稚園教育の一層の普及充実を図ることを目的として、市内在住の園児が通っている私立幼稚園の設置者に対し、国が定めた基準によって、園児の授業料軽減のため入園料・保育料を補助する。								
施策・事業概要	6月私立幼稚園に対し要綱及び保護者宛通知文送付 9月幼稚園より申請書受付 審査 途中入園児追加申請受付 2月私立幼稚園へ補助金交付(幼稚園は、保護者に対し授業料減免)対象者298名 補助額 25,610,500円								
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金、補助・交付金								
	その他		扶助費		21,858	25,611	28,634		
	計				21,858	25,611	28,634		
	特定財源	国・県支出金	幼稚園就園奨励費国庫補助金		5,134	6,118	6,681		
		その他							
	単位: 金額は千円	一般財源				16,724	19,493	21,953	
	対前年度比(事業費)					117.2%	111.8%		
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	【その他の場合の理由】 保護者の所得状況に応じた経済的負担の軽減と幼稚園教育の一層の普及充実を図る	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い		
	理由	保護者の所得状況に応じた経済的負担の軽減と幼児教育の普及・充実を図るための国の補助事業として実施しており必要な事業である。							
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	私立幼稚園就園奨励費補助対象者数					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
	② 有効性	指標・目標等	指標	私立幼稚園就園奨励費補助金交付額					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
② 達成状況	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等	国の補助事業でもあり、補助金額などの国基準が毎年改正されるため、国の施策の動向に大きく影響されてしまう。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容	○ 事業費抑制 <input checked="" type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 ○ その他							
	上記の内容	私立幼稚園設置者に対し補助事業の要綱を送付し事業について漏れのないように周知した。							
今後の方向性	事業規模等	● 拡大・拡充 ○ 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容	本事業は、毎年国の補助基準が改正されるので、国の基準に合わせて補助事業を進めるとともに、私立幼稚園設置者への周知のみでなく市のホームページに掲載し事業の内容を私立幼稚園に通園している保護者や市民に周知する。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	14	施策・事業名	児童館運営・管理事業			開始年度	平成 17 年度			
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	203 少子化対策・児童福祉・母子(父子)福祉の充実					
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部				
	項	02	児童福祉費		担当課	子育て支援課				
	目	06	児童館費		担当係	子育て支援係				
	事業	0000054	児童館運営・管理事業		内線	4054				
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	児童福祉法、児童館設置及び管理に関する条例、放課後児童健全育成事業実施規則、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、次世代育成支援行動計画									
施策・事業目的	保護者が就労などで昼間家庭にいない児童を対象として、放課後等に家庭に代わる生活の場を与え、適切な遊びを提供することにより、児童の健全育成を図り、子育てと仕事の両立ができるようにする。また、一般来館の児童のために様々な遊具を備え、児童厚生員が遊びや子育てに関する知識を教える。									
施策・事業概要	【放課後児童クラブ】対象者:小学校1年生から3年生の児童、時間:下校時から午後7時、学校の休業日午前7時30分から午後7時、利用月額:2,500円(延長料金1日100円) 【一般来館】対象者:18歳までの児童、時間:午前9時から午後5時									
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)			
	委託料									
	負担金、補助・交付金									
	その他		児童館運営・管理事業費		22,112	20,610	22,491			
	計				22,112	20,610	22,491			
	特定財源	国・県支出金								
		その他		受益者負担金		421	463	444		
	一般財源				21,691	20,147	22,047			
対前年度比(事業費)					93.2%	109.1%				
評価の基準・理由など										
施策・事業の評価	必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性	<input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】 国をあげて子育て支援特に子育てと仕事の両立に取り組んでおり、事業の必要性は高い。	必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
		理由	保護者が就労などで昼間家庭にいない児童に家庭に代わる生活の場を与え、適切な遊びを提供する。また、保育に欠ける児童が十分な保育環境におかれ、地域の実情に応じた事業を実施することにより、仕事と子育ての両立に結びつく。							
	有効性	指標・目標等①	指標	一般来館延べ利用者数						
目標・実績			平成22年度		平成23年度		平成24年度			
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
指標・目標等②		指標	放課後児童クラブ(目標:定員、実績:8/1登録数)							
	目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度				
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み			
達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る					
目標達成に向けた課題等	放課後児童クラブは、女性の社会進出によりニーズが増えて来ており、今後もさらに「放課後子ども教室」との連携が必要である。また、児童福祉法の改正により対象児童が高学年まで拡充されたことに対する対応も検討する必要がある。									
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他									
	上記の内容	一般来館については、清須市ホームページの児童館ページ内に翌月の行事スケジュールを掲載し、利用促進対策に努めた。								
今後の方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止								
	取組内容	平成25年度に設置する「子ども・子育て審議会」では、子育て支援策として放課後児童クラブの充実を検討することになる。事業計画策定のためアンケート調査を実施するため、アンケート結果を踏まえて、地域の実情に応じた事業を展開する。								
備考										

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	15	施策・事業名	放課後子ども教室運営事業			開始年度	平成 21 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	203 少子化対策・児童福祉・母子(父子)福祉の充実					
予算科目	款	10	教育費		担当部局	教育部			
	項	01	教育総務費		担当課	学校教育課			
	目	02	事務局費		担当係	学校教育係			
	事業	0000052	放課後子ども教室費		内線	1312			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	清須市放課後子ども教室事業実施要綱、子ども安全・安心加速化プラン～非行や犯罪被害から子どもたちを守るために～								
施策・事業目的	家庭や地域社会などの子どもを取り巻く環境の変化に対応し、放課後に子どもたちが安心して活動できる場の確保を図るとともに、次世代を担う児童の健全育成を支援する。								
施策・事業概要	西枇杷島小学校・清洲小学校・新川小学校・春日小学校の4校内で、平常授業日の授業終了後から午後5時まで、小学校1年から3年までの児童を対象に勉強やスポーツ、文化活動及び地域との交流活動等の機会を提供する「放課後子ども教室」を開設する。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金・補助・交付金								
	その他		賃金、報償費、需用費、役務費		13,419	12,685	13,053		
	計				13,419	12,685	13,053		
	特定財源	国・県支出金	放課後子ども教室推進事業費補助金		8,596	8,188	8,515		
		その他	放課後子ども教室保険料保護者負担金		186	250	240		
	一般財源				4,637	4,247	4,298		
対前年度比(事業費)					94.5%	102.9%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】 放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めるため。	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い			
	理由	小学校施設を利用して、小学1年生から3年生までの児童の放課後における安全で安心な居場所を提供して、児童の健全育成を支援するため。							
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	放課後子ども教室利用登録者数					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
	② 有効性	指標・目標等	指標	年間実施日数					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
② 達成状況	○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等	児童数の増加と制度の定着に伴い登録者が増加し、実施環境の余裕が少なくなる中で、施設の安全面を考慮しながら、登録希望者を可能な限り許容する。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他								
	上記の内容	放課後の子どもたちに安心して活動できる場を確保しつつ、必要に応じて補助員を増員するなどの安全対策を施す。							
今後の方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	参加者の増加に対応する施設等の活用・拡大の検討や、学習能力の向上と地域交流などの文化活動促進のため事業の実施内容を検討する必要がある							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	16	施策・事業名	子ども医療費支給事業			開始年度	平成 17 年度				
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	203 少子化対策・児童福祉・母子(父子)福祉の充実							
予算科目	款	03	民生費		担当部局	市民環境部					
	項	01	社会福祉費		担当課	保険年金課					
	目	04	福祉医療費		担当係	医療年金係					
	事業	0000050	福祉医療費		内線	4006					
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	清須市子ども医療費支給条例、愛知県福祉医療費支給事業補助金交付要綱										
施策・事業目的	子どもの健康を保持し、さらに子育て家庭の経済的負担を軽減することにより少子化対策の一翼を担うとともに、安心して暮らせるまちづくりの躍進を目的とする。										
施策・事業概要	市内に住所を有し、健康保険に加入している者の被扶養者である子どもを対象に、保険診療における自己負担を支給する。 【対象者】中学校卒業まで 【支給範囲】入院・通院全疾病 【所得制限】なし										
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)				
	委託料		審査支払委託料		6,391	7,013	7,227				
	負担金、補助・交付金										
	その他		子ども医療費扶助費		304,222	332,386	351,133				
	計				310,613	339,399	358,360				
	特定財源	国・県支出金	福祉医療費支給事業補助金		91,326	94,575	85,377				
		その他									
	一般財源				219,287	244,824	272,983				
対前年度比(事業費)					109.3%	105.6%					
評価の基準・理由など											
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input checked="" type="radio"/> 県が行うべき <input type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い					
	理由	医療費に多大な負担がかかる子育て世帯の経済的負担の軽減を図るために必要な施策であり、愛知県の補助金制度もあることなどから、県主導で行うべきだと考える。									
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	子ども医療一人当たり医療費の伸び率(目標値は県平均伸び率) ※平成22年4月から中学生通院分を拡大したため平成22年度実績は算定不能							
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度				
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み			
	① 達成状況	9.2%以下		—		3.5%以下		8.6%		県平均伸び率以下	3.1%
	② 達成状況	<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る			
指標・目標等	指標	子ども医療高額医療費返還金(社保分) (目標値は前年度実績額)									
目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度						
	目標	実績	目標	実績	目標	見込み					
② 達成状況	12,222千円以上		16,031千円		16,031千円以上		16,533千円		16,533千円以上	16,632千円	
② 達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る				
目標達成に向けた課題等	県補助金の確保。医療費の適正化対策。										
効率性	効率化等のために実施した改善内容		<input checked="" type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他								
	上記の内容		高額医療費返還請求、資格審査、過誤請求などの医療費の適正化								
今後の方向性	事業規模等		<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止								
	取組内容		通院医療費の中学生までの補助は、本市の「子育て支援」での最重要施策であり、今後も現状維持することが、妥当と考えます。また、県内市町村の動向に注視しつつ、医療費の適正化を図っていく。								
備考	○県事業………【支給範囲】未就学児の入院・通院、小学生から中学生までの入院 ○市単独事業……【支給範囲】小学生から中学生までの通院 ○県補助率……市単独事業分を除いた支給額の1/2										

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	17	施策・事業名	遺児手当支給事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	203 少子化対策・児童福祉・母子(父子)福祉の充実				
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部			
	項	02	児童福祉費		担当課	子育て支援課			
	目	02	母子福祉費		担当係	児童家庭係			
	事業	0000050	遺児手当支給費		内線	4052			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	清須市遺児手当支給に関する条例、清須市遺児手当支給に関する条例施行規則								
施策・事業目的	父子又は母子家庭もしくは、父又は母に重度の障害のある家庭の児童を監護又は養育している者に手当を支給し、児童の健全育成と福祉の推進を図る。また、児童を養育している母子家庭などに手当を支給することにより、生活の安定と自立に寄与することができる。								
施策・事業概要	18歳未満の児童(18歳に達した日に属する年度末まで)の児童を監護、養育している者に対し、児童1人につき月額5,000円を支給する。受給者は、平成24年12月現在602人、対象児童数は914人。支給月は4月、8月及び12月。 ※平成20年10月から所得制限を設定。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金、補助・交付金								
	その他		扶助費		45,320	46,815	48,000		
	計				45,320	46,815	48,000		
	特定財源	国・県支出金							
		その他							
	一般財源				45,320	46,815	48,000		
対前年度比(事業費)					103.3%	102.5%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	○ 増大	休・廃止の影響	○ 大きい	市関与の妥当性	○ 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 ○ 法令・条例上の義務 ○ 内部管理事務 ● その他	○ 高い	
		○ 横ばい		● 小さい		● 市が行うべき			【その他の場合の理由】 所得の低いひとり親家庭に対して経済的な援助を行う必要があるため
理由	ひとり親家庭の多くは、経済的に不安定であることが多く、児童の健全育成を図ることを目的に支給しており、受給者にとっては、一定の給付効果が上がっていると考えている。								
	指標・目標等	指標	所得超過のため停止となった受給者数						
有効性	①	目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	90人		83人		80人		71人		
	70人		63人						
達成状況		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る			
②	目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
目標達成に向けた課題等		社会情勢が厳しい中で、母子家庭等の収入も減っているため、今後就業相談などによる自立支援体制の強化・充実を図る必要がある。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容 ○ 事業費抑制 ● 時間短縮・作業軽減等 ○ その他								
	上記の内容		児童扶養手当、県遺児手当などの手当と同時申請により事務の効率化に努めた。また、広報・ホームページ及び福祉ガイドブックなどで市民への周知に努めた。						
今後の方向性	事業規模等		○ 拡大・拡充 ○ 現状維持 ○ 改善・改良 ● 統合・縮小 ○ 廃止・休止						
	取組内容		支給額が他市より高めであること、また18歳未満まで継続して支給している現行制度を、県遺児手当を参考にし、支給期間の短縮などを検討する。時期については、所得制限を設けた平成20年10月から5年経過した平成25年10月頃を目途にする。ただし、その時点での社会情勢及び雇用状況などを考慮し検討する。						
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	18	施策・事業名	母子家庭等医療費支給事業			開始年度	平成 17 年度	
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	203 少子化対策・児童福祉・母子(父子)福祉の充実				
予算科目	款	03	民生費		担当部局	市民環境部		
	項	01	社会福祉費		担当課	保険年金課		
	目	04	福祉医療費		担当係	医療年金係		
	事業	0000050	福祉医療費		内線	4006		
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等			清須市母子家庭等医療費支給条例、愛知県福祉医療費支給事業補助金交付要綱					
施策・事業目的		母子家庭などの医療費の一部を支給することにより、母子家庭の母及び父子家庭の父並びにこれら家庭の児童の福祉の増進を図る。						
施策・事業概要		市内に住所を有し、健康保険に加入している被保険者、組合員、加入者もしくは被扶養者である母子家庭等を対象に保険診療における自己負担を支給。						
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)	
	委託料		審査支払委託料		690	744	778	
	負担金、補助・交付金							
	その他		母子家庭等医療費扶助費		45,282	46,484	48,123	
	計				45,972	47,228	48,901	
	特定財源	国・県支出金	福祉医療費支給事業補助金		20,608	21,431	21,811	
		その他						
	一般財源				25,364	25,797	27,090	
対前年度比(事業費)					102.7%	103.5%		
評価の基準・理由など								
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input checked="" type="radio"/> 県が行うべき <input type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】			必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
	理由	社会的に弱い立場に陥りやすい母子家庭等の医療費の自己負担を支給することで、経済的負担の軽減を図るため。						
施策・事業の有効性	指標・目標等	指標	母子家庭等一人当たり医療費の伸び率					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	① 達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		
	指標・目標等	指標	母子家庭等医療高額医療費返還金(社保分)					
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度		
② 達成状況	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る			
目標達成に向けた課題等	県補助金の確保。医療費の適正化対策。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容		<input checked="" type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他					
	上記の内容		高額医療費返還請求、資格審査、過誤請求などの医療費の適正化					
今後の方向性	事業規模等		<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止					
	取組内容		他自治体の殆どが所得制限導入をしているものの、本市の遺児手当等の母子施策全体との調整を図り検討をしていくことが必要である。 また、福祉医療5事業では、原則いずれも所得制限を設けていないことなどから慎重な対応が必要である。					
備考		市単独事業 <input type="radio"/> 対象者 所得制限なし(児童扶養手当の一部支給制限額を超えた方の適用) 県補助率 <input type="radio"/> 市単独事業分を除いた支給額の1/2						

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	19	施策・事業名	妊婦乳児等委託健診事業			開始年度	平成 17 年度	
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	203 少子化対策・児童福祉・母子(父子)福祉の充実				
予算科目	款	04	衛生費		担当部局	健康福祉部		
	項	01	保健衛生費		担当課	健康推進課		
	目	02	予防費		担当係	母子保健係		
	事業	0000053	母子保健費		内線	4056		
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		母子保健法、清須市妊婦及び乳幼児健康診査実施要綱等						
施策・事業目的	妊婦健診費用負担が大きいことから、健診にかかる費用の一部を公費で負担し、女性が安心して妊娠・出産できる環境を整え、少子化対策及び母子保健の充実を図る。							
施策・事業概要	母子健康手帳交付時に、妊婦乳児健康診査受診票を交付し、受診券を使用して妊娠期間中に14回、乳児期に1回健診を受けるための公費負担する。							
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)	
	委託料		妊婦・乳幼児健診委託料		69,237	72,913	81,449	
	負担金、補助・交付金		検診負担金		5,218	3,164	1	
	その他		需用費		238	179	235	
	計				74,693	76,256	81,685	
	特定財源	国・県支出金	妊婦健康診査支援基金事業費補助金		17,710	18,945	20,176	
		その他						
	一般財源				56,983	57,311	61,509	
対前年度比(事業費)					102.1%	107.1%		
単位: 金額は千円								
評価の基準・理由など								
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】			必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
	理由	母子保健法で市町村は、妊産婦・乳幼児に対して健診を行い、健診を受けることを勧奨しなければならないとあり、国が示した時期に必要な健診を受け疾病の予防・早期発見することができる。						
施策・事業の有効性	指標・目標等	指標	妊婦健康診査(8回目)(妊娠30週・8か月) 受診率(8回目受診者数/母子健康手帳交付妊婦数)					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	① 達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		
	指標・目標等	指標	乳児健康診査(1回目)(1か月健診) 受診率(1回目受診者数/母子健康手帳交付胎児数)					
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度		
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
② 達成状況	○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る			
目標達成に向けた課題等	妊娠中に就労している方も多く、体調不良による入院や流産もしくは分娩前の帰省や転居により受診券を利用しない方もある。市内に産婦人科が無いので分娩ができる医療機関の紹介など妊婦の不安解消に対応していく。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他							
	上記の内容	乳児健康診査2回分(1か月、10か月)のうち1回を集団健診とし、事業費の抑制と健診内容の充実を図った。						
今後の方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止						
	取組内容	妊婦の経済的負担を軽減し、安心して出産できる環境を整えることにより、少子化対策の一助となるため、継続実施の方向で考えたい。妊娠中に必要な健診が受けられるよう早期届出の啓発を強化する。						
備考								

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	20	施策・事業名	障害者地域生活支援事業			開始年度	平成 17 年度	
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	204 障害者(児)福祉の充実				
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部		
	項	01	社会福祉費		担当課	社会福祉課		
	目	02	障害者福祉費		担当係	障害福祉係		
	事業	0000051	地域生活支援給付費		内線	3121		
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		障害者自立支援法、障害者自立支援法施行令、障害者自立支援法施行規則、清須市地域生活支援事業実施要綱						
施策・事業目的	障害者及び障害児(以下「障害者等」という。)がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効率的かつ効果的に実施し、もって障害者等の福祉の増進を図る。							
施策・事業概要	相談支援事業(成年後見制度利用支援事業):1人、コミュニケーション支援事業:104人、地域活動支援センター事業:14人、移動支援事業:38人、日中一時支援事業:23人、その他支援:52人、日常生活用具給付事業:988件							
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)	
	委託料							
	負担金、補助・交付金							
	その他		一般扶助費		44,273	47,373	71,828	
	計				44,273	47,373	71,828	
	特定財源	国・県支出金	地域生活支援事業費国庫補助金、地域生活支援事業費県費補助金		20,571	21,091	38,557	
		その他						
	一般財源				23,702	26,282	33,271	
対前年度比(事業費)					107.0%	151.6%		
単位:金額は千円								
評価の基準・理由など								
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い		
	理由	年間8%程度の伸び率で受給対象者が増加しており、対象者の身体状態や生活状況等から個々のニーズも多様化し個人のニーズにあったサービスを提供していく必要が求められている。						
施策・事業の有効性	指標・目標等①	指標	清須市障害福祉計画によるサービスの見込み量(コミュニケーション支援事業、移動支援事業、地域活動支援センター、日中一時支援事業、訪問入浴サービス事業)					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		
	指標・目標等②	指標	清須市障害福祉計画によるサービスの見込み量(日常生活用具給付事業)					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
目標			実績	目標	実績	目標	見込み	
達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
目標達成に向けた課題等	サービス利用者のニーズが多様多様となっており、個々のニーズにあったサービスを提供していく必要があるが、利用者の増加により予算拡大が見込まれる。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容		○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ● その他					
	上記の内容	障害者自立支援法に基づき実施している事業であり、国の方針を遵守して実施している。						
今後の方向性	事業規模等	● 拡大・拡充 ○ 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止						
	取組内容	地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態をとっており、新規事業所の参入もあって、今後もサービス利用の増加が継続する。						
備考								

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	21	施策・事業名	心身障害者(児)手当支給事業			開始年度	平成 17 年度			
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	204 障害者(児)福祉の充実						
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部				
	項	01	社会福祉費		担当課	社会福祉課				
	目	02	障害者福祉費		担当係	障害福祉係				
	事業	0000052	障害者手当費		内線	3121				
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		清須市障害者福祉金支給条例								
施策・事業目的	清須市に住所を有する知的、身体又は精神の障害者に対し、手当を支給することにより、福祉の増進を図る。									
施策・事業概要	療育手帳(A～C判定):242人、身体障害者手帳(1～6級):1,791人、精神障害者保健福祉手帳(1～3級):395人、自閉症状群と診断された者:65人									
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)			
	委託料									
	負担金、補助・交付金									
	その他		一般扶助費		148,972	154,816	162,854			
	計				148,972	154,816	162,854			
	特定財源	国・県支出金								
		その他								
	一般財源				148,972	154,816	162,854			
対前年度比(事業費)					103.9%	105.2%				
評価の基準・理由など										
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】 3障害者に対し、手当を支給することにより、福祉の増進を図るため			必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い	
		理由	障害者等が円滑な日常生活を送ることができるよう、個人負担の軽減等に取り組むため求められる。							
施策・事業の有効性	指標・目標等①	指標	予算積算人数							
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
	達成状況	<input type="radio"/> 達成	<input checked="" type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成	<input checked="" type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成	<input checked="" type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る
	指標・目標等②	指標								
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
目標			実績	目標	実績	目標	見込み			
達成状況	<input type="radio"/> 達成	<input type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成	<input type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成	<input type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る	
目標達成に向けた課題等	平成20年度に所得制限を実施したことで予算は抑えられたが、今後も受給対象者は増加傾向であることから予算拡大が見込まれる。									
効率性	効率化等のために実施した改善内容		<input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他							
	上記の内容		平成20年度に制度改正、所得制限を設けた。							
今後の方向性	事業規模等		<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容		障害者等に対し福祉金を支給することにより、福祉の増進を図る点で障害者に対して寄与しているが、類似市と比べ支給金額が高額となっていることから、本市における障害者福祉金制度についても、額の改定を含め、その方向性を検討する必要がある。							
備考										

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	22	施策・事業名	福祉タクシー料金等助成事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	204 障害者(児)福祉の充実				
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部			
	項	01	社会福祉費		担当課	社会福祉課			
	目	02	障害者福祉費		担当係	障害福祉係			
	事業	0000053	障害者助成費		内線	3121			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		清須市中心身障害者等タクシー料金の援助に関する要綱 清須市中心身障害者自動車ガソリン費用助成金支給に関する要綱							
施策・事業目的	心身障害者等が通常の交通機関を利用することが困難なため、清須市と契約したタクシーを利用する場合にその一部を助成する。また、心身障害者に自動車ガソリン費用助成金を支給し、その世帯の経済的負担の軽減を図り、もって福祉の向上に資する。								
施策・事業概要	タクシー料金助成事業利用者数:465人 ガソリン費用助成事業利用者数:578人								
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金、補助・交付金								
	その他		一般扶助費		23,048	27,207	29,173		
	計				23,048	27,207	29,173		
	特定財源	国・県支出金							
		その他							
	一般財源				23,048	27,207	29,173		
対前年度比(事業費)					118.0%	107.2%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い			
		理由		延べ年間1千人程度の障害者等の交通弱者の移動手段確保の観点から、タクシー料金及びガソリン費用の助成が求められている。					
施策・事業の有効性	指標・目標等①	指標	タクシー料金助成予算積算人数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る			
	指標・目標等②	指標	ガソリン費用助成予算積算人数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等	制度改正により、対象者を拡大したことや障害者等の増加により継続的に利用者の増加が見込まれる。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他								
	上記の内容	平成23年度からガソリン費用の助成対象者に精神障害者保健福祉手帳1・2級の保持者を追加した。							
今後の方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	タクシー料金及びガソリン費用の助成が障害者の自立を支援するという観点から、利用者の実情を把握し、今後、この事業を検討する必要がある。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	23	施策・事業名	障害者医療費支給事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	204 障害者(児)福祉の充実				
予算科目	款	03	民生費		担当部局	市民環境部			
	項	01	社会福祉費		担当課	保険年金課			
	目	04	福祉医療費		担当係	医療年金係			
	事業	0000050	福祉医療費		内線	4006			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等			清須市障害者医療費支給条例、愛知県福祉医療費支給事業補助金交付要綱						
施策・事業目的	心身障害者の医療費の一部を支給することにより、心身障害者の福祉の増進を図る。								
施策・事業概要	市内に住所を有し、健康保険に加入している被保険者、組合員、加入者もしくは被扶養者である心身障害者を対象に保険診療における自己負担を支給。								
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		審査支払委託料		686	639	637		
	負担金、補助・交付金								
	その他		障害者医療費扶助費		93,138	70,172	84,264		
	計				93,824	70,811	84,901		
	特定財源	国・県支出金	福祉医療費支給事業補助金		43,805	35,012	42,450		
		その他							
	一般財源				50,019	35,799	42,451		
対前年度比(事業費)					75.5%	119.9%			
単位: 金額は千円									
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	○ 増大	休・廃止の影響	○ 大きい	市関与の妥当性	○ 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】		必要性
		● 横ばい		○ 小さい		● 県が行うべき	● 法令・条例上の義務	○ 内部管理事務	
		○ 減少		○ 市が行うべき		○ その他	【その他の場合の理由】		○ 普通
		○ 未調査		○ 民間が行うべき					○ 低い
理由	社会的に弱い立場に陥りやすい障害者の医療費の自己負担を支給することで、経済的負担の軽減を図るため。								
施策・事業の有効性	指標・目標等	指標	障害者医療一人当たり医療費の伸び率						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
		県平均伸び率(2.2%)を下回る	3.7%	県平均伸び率(2.2%)を下回る	△21.3%	県平均伸び率(未定)を下回る	5.4%		
	① 達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る ● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る ○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る							
	指標・目標等	指標	障害者医療高額医療費返還金(社保分)						
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
	前年度実績(16,032千円を上回る)	19,924千円	前年度実績(19,924千円を上回る)	23,206千円	前年度実績(23,206千円を上回る)	19,046千円			
② 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る ● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る ○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る								
目標達成に向けた課題等	県補助金の確保。医療費の適正化対策。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 ● 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ○ その他								
	上記の内容	高額医療費返還請求、資格審査、過誤請求などの医療費の適正化							
今後の方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ● 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容	対象範囲など県補助範囲としていることから、今後も現状維持が妥当と考える。また、県内市町村の動向に注視していつ、医療費の適正化を図っていく。							
備考	市単独事業 ○なし 県補助率 ○支給額の1/2								

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	24	施策・事業名	精神障害者医療費支給事業			開始年度	平成 17 年度	
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	204 障害者(児)福祉の充実				
予算科目	款	03	民生費		担当部局	市民環境部		
	項	01	社会福祉費		担当課	保険年金課		
	目	04	福祉医療費		担当係	医療年金係		
	事業	0000050	福祉医療費		内線	4006		
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等			清須市精神障害者医療費支給条例、愛知県福祉医療費支給事業補助金交付要綱					
施策・事業目的	精神障害者の医療費の一部を支給することにより、精神障害者の福祉の増進を図る。							
施策・事業概要	市内に住所を有し、健康保険に加入している被保険者、組合員、加入者もしくは被扶養者である精神障害者を対象に保険診療における自己負担を支給。							
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)	
	委託料		審査支払委託料		321	399	425	
	負担金、補助・交付金							
	その他		精神障害者医療費扶助費		33,332	36,649	42,900	
	計				33,653	37,048	43,325	
	特定財源	国・県支出金	福祉医療費支給事業補助金		8,315	7,898	11,023	
		その他						
		一般財源			25,338	29,150	32,302	
	対前年度比(事業費)				110.1%	116.9%		
評価の基準・理由など								
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input checked="" type="radio"/> 県が行うべき <input type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】			必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
	理由	社会的に弱い立場に陥りやすい精神障害者の医療費の自己負担を支給することで、経済的負担の軽減を図るため。						
施策・事業の有効性	指標・目標等	指標	精神障害者医療一人当たり医療費の伸び率					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	① 達成状況	<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		
	指標・目標等	指標	精神障害者医療高額医療費返還金(社保分)					
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度		
② 達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る			
目標達成に向けた課題等	県補助金の確保。医療費の適正化対策。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input checked="" type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他							
	上記の内容	高額医療費返還請求、資格審査、過誤請求などの医療費の適正化						
今後の方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止						
	取組内容	障害者基本法の三障害の一つとして精神障害が位置づけられ、他の障害(身体・知的)との均衡を保つため、市単独事業として全疾病を補助対象としており、今後も現状維持が妥当と考える。 また、県内市町村の動向に注視しつつ、医療費の適正化を図っていく。						
備考	市単独事業 <input type="radio"/> 対象者 精神障害者手帳3級 <input type="radio"/> 支給範囲 全疾病支給対象(県事業は精神通院、精神病床への入院のみが支給対象) 県補助率 <input type="radio"/> 市単独事業分を除いた支給額の1/2							

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	25	施策・事業名	老人保護措置事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	205 高齢者福祉の充実				
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部			
	項	01	社会福祉費		担当課	高齢福祉課			
	目	03	高齢者福祉費		担当係	高齢福祉係			
	事業	0000051	高齢者施設福祉費		内線	4081			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	老人福祉法、老人福祉法施行令、老人福祉法施行規則、清須市老人福祉法施行細則、清須市老人ホーム入所者生活補給金支給要綱など								
施策・事業目的	環境上の理由及び経済的理由のため、居宅での生活が困難な高齢者(65歳以上)を養護老人ホームに入所措置することにより、当該高齢者の生活の安定を図ることを目的とする。								
施策・事業概要	6箇所の養護老人ホームに14名の高齢者を措置 養護老人ホームに措置費として生活費及び事務費を支弁 措置した高齢者のうち収入が7,500円未満の者3名に生活補給金を支給								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金、補助・交付金								
	その他		扶助費(措置費)		27,408,606	28,004,006	33,261,000		
	計				27,408,606	28,004,006	33,261,000		
	特定財源	国・県支出金							
		その他		老人保護措置費負担金		5,422,422	5,176,815	5,863,000	
	一般財源				21,986,184	22,827,191	27,398,000		
対前年度比(事業費)					102.2%	118.8%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い			
	理由	当該事業は、老人福祉法第11条に基づいて市町村に課せられているものであり、環境上の理由及び経済的理由により居宅での生活が困難な高齢者の支援施策として必要性の高いものである。							
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	養護老人ホーム被措置者数					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
	② 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る			
目標達成に向けた課題等	本事業はセーフティーネット的な事業であり、被措置者数が増加することは良い傾向とはいえませんが、対象者の把握に努めるとともにケース内容を見極めたうえで、入所措置を行なっていく必要がある。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他								
	上記の内容	入所措置が必要と判断される者との面談や入所先施設との調整を重ね、国の基準に則った措置事務に努めた。							
今後の方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	入所措置が必要と判断される者の把握に努め、国の基準に沿った措置事務を継続していく。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	26	施策・事業名	シルバー人材センター運営費等補助事業			開始年度	平成 17 年度			
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	205 高齢者福祉の充実					
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部				
	項	01	社会福祉費		担当課	高齢福祉課				
	目	03	高齢者福祉費		担当係	高齢福祉係				
	事業	0000055	シルバー人材センター費		内線	4049				
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律、清須市補助金等交付規則、公益社団法人清須市シルバー人材センター補助金交付要綱									
施策・事業目的	高齢者の能力の活用並びに生きがいづくり、就業を通じた社会参加を行い、活力ある地域社会づくりを行う。									
施策・事業概要	高齢者の方の就労や社会参加を促進するためにシルバー人材センターがある。シルバー人材センターの円滑な運営と健全な発展のために、運営費及び事業費に対し補助金を交付するものである。									
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)			
	委託料									
	負担金、補助・交付金		シルバー運営費、事業費補助金		42,525	40,503	35,643			
	その他									
	計				42,525	40,503	35,643			
	特定財源	国・県支出金								
		その他								
	一般財源				42,525	40,503	35,643			
対前年度比(事業費)					95.2%	88.0%				
評価の基準・理由など										
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い				
		理由		清須市では、平成22年度末に高齢化率が20%を超えた。5人に1人が高齢者という状況の中、地域の高齢者の能力活用や生きがいづくり、社会参加を促進するために、シルバー人材センターの重要性は高まる一方である。よって、シルバー人材センターの円滑な運営と健全な発展が求められている。						
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	シルバー人材センター運営費(人件費)補助金						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
	① 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
	指標・目標等	指標	会員1人当りの補助金額(会員数)							
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
② 達成状況	目標	実績	目標	実績	目標	見込み				
目標達成に向けた課題等	事務の簡素化と効率的な運営が必要である。									
効率性	効率化等のために実施した改善内容		<input checked="" type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他 上記の内容 運営費(人件費)の抑制(補助金を平成24年度から26年度までの3か年で毎年12%ずつシーリング)							
	事業規模等		<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
今後の方向性	取組内容		事務の簡素化と効率的な運営、併せて就業場所・就業機会の拡大に努める。							
備考										

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	27	施策・事業名	西枇杷島老人福祉センター(西枇杷島福祉センター)運営・管理事業		開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	205 高齢者福祉の充実				
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部		
	項	01	社会福祉費		担当課	高齢福祉課		
	目	05	社会福祉施設費		担当係	高齢福祉係		
	事業	0000051	西枇杷島福祉センター費		内線	4157		
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	老人福祉法、清須市西枇杷島老人福祉センター設置及び管理に関する条例 清須市西枇杷島老人福祉センター設置及び管理に関する条例施行規則							
施策・事業目的	高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションの場を提供する。 また、西枇杷島福祉センター(西枇杷島老人福祉センター及び西枇杷島児童館の複合施設)の施設及び設備の維持管理に努める。							
施策・事業概要	館内の管理、委託業務及び維持修繕等を行う。							
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)	
	委託料		施設管理、清掃、保守点検、その他委託料		5,021	4,589	5,060	
	負担金、補助・交付金							
	その他		賃金、報償費、需用費、役務費、使用料及び賃借料		6,064	4,982	6,403	
	計				11,085	9,571	11,463	
	特定財源	国・県支出金	オストメイト対応トイレ設備工事		953	0	0	
		その他	使用料及び手数料、諸収入		127	137	141	
	一般財源				10,005	9,434	11,322	
対前年度比(事業費)					86.3%	119.8%		
評価の基準・理由など								
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い	理由 西枇杷島老人福祉センターで事業等を行うことで、外出の機会を設け、健康の増進、教養の向上及びコミュニケーションの場として活用できる。	
	【その他の場合の理由】 高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションの場を提供し、利用者の確保に努める。							
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	延利用者数				
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	① 達成状況	○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		
	② 有効性	指標	センター利用者に対して、事業(寿大学、生活実用講座、映画鑑賞、しめ縄教室)参加者の割合					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
目標			実績	目標	実績	目標	見込み	
② 達成状況	○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る			
目標達成に向けた課題等	センター利用者は横ばいであるが、年9回の寿大学、毎月1回の生活実用講座、毎月1回の映画鑑賞及び年1回のしめ縄教室は、毎年好評なので、このまま継続して行い、また、広報及びホームページ等を活用し、参加者数を目標値に近づける必要がある。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input checked="" type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他							
	上記の内容	寿大学で、講師に市の職員を当てることで事業費の抑制に努めた。						
今後の方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止						
	取組内容	地域の高齢者の自主的な活動の場を提供し、健康の増進、教養の向上及びコミュニケーションの場として、また、児童館の機能も持ち合わせた複合施設として、西枇杷島老人福祉センターの施設及び設備の維持管理を継続して行っていく。						
備考								

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	28	施策・事業名	西枇杷島生きがいセンター(にしび創造センター)運営・管理事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	205 高齢者福祉の充実					
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部			
	項	01	社会福祉費		担当課	高齢福祉課			
	目	05	社会福祉施設費		担当係	高齢福祉係			
	事業	0000053	にしび創造センター費		内線	4157			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	老人福祉法、清須市西枇杷島生きがいセンター設置及び管理に関する条例 清須市西枇杷島生きがいセンター設置及び管理に関する条例施行規則								
施策・事業目的	高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションの場を提供する。 また、にしび創造センター(西枇杷島生きがいセンター、小田井児童館、西枇杷島障害者就労支援センター飛鳥東及び西枇杷島小田井公民館の複合施設)の施設及び設備の維持管理に努める。								
施策・事業概要	館内の管理、委託業務及び維持修繕等を行う。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		清掃、警備、保守点検、その他委託料		11,706	11,055	11,737		
	負担金、補助・交付金								
	その他		賃金、報償費、需用費、役務費、使用料及び賃借料		18,798	18,804	20,814		
	計				30,504	29,859	32,551		
	特定財源	国・県支出金							
		その他		使用料及び手数料、諸収入		1,240	1,221	1,138	
	一般財源				29,264	28,638	31,413		
対前年度比(事業費)					97.9%	109.0%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】 高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションの場を提供し、利用者の確保に努める。			必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い	
	理由	西枇杷島生きがいセンター(にしび創造センター)で事業等を行うことで、外出の機会を設け、健康の増進、教養の向上及びコミュニケーションの場として活用できる。							
施策・事業の有効性	指標・目標等①	指標	延利用者数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	57,000人 51,822人		48,400人 43,050人		52,829人 52,829人			
	達成状況	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る <input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る <input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る							
	指標・目標等②	指標	センター利用者に対して、事業(手作り教室、わくわく教室、映画鑑賞)及び自主クラブ等に参加する割合。						
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	16,000人 16,015人(30.9%)		16,000人 13,213人(30.7%)		16,000人 12,400人(23.5%)				
目標達成に向けた課題等	手作り教室、わくわく教室及び自主クラブ等の活動が、年々参加人数が減少してきており、広報及びホームページ等を活用し、参加者数を目標に近づける必要がある。利用者については、一般貸館でかなり左右されるので、人数にばらつきがでる。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他								
	上記の内容	参加人数を増やすため、ロコミ及びパンフレットを作成して窓口でPRに努めた。							
今後の方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	地域の高齢者の自主的な活動の場として、健康の増進、教養の向上及びコミュニケーションの場として、また、生きがいセンター、児童館、障害者就労支援センター及び公民館の機能も持ち合わせた複合施設として、にしび創造センターの施設及び設備の維持管理を行っていく。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	29	施策・事業名	新川福祉センター運営・管理事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	205 高齢者福祉の充実				
予算科目	款	03	民生費		担当部局	健康福祉部			
	項	01	社会福祉費		担当課	高齢福祉課			
	目	05	社会福祉施設費		担当係	高齢福祉係			
	事業	0000052	新川福祉センター費		内線	4157			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	老人福祉法、清須市新川福祉センター設置条例 清須市新川福祉センター管理運営規則								
施策・事業目的	高齢者の福祉、健康の増進、教養の向上及びコミュニケーションの場を提供することにより、高齢者が明るく健康で生きがいを持てるよう支援する。また、新川福祉センター(新川福祉センター及び新川保健センターの複合施設)の施設及び設備の維持管理に努める。								
施策・事業概要	館内の管理、委託業務及び維持修繕等を行う。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		清掃、保守点検、その他委託料		5,671	5,579	6,063		
	負担金、補助・交付金								
	その他		賃金、需用費、役務費、使用及び賃借料		9,869	10,223	10,061		
	計				15,540	15,802	16,124		
	特定財源	国・県支出金							
		その他		使用料及び手数料、諸収入		0	5	5	
	一般財源				15,540	15,797	16,119		
対前年度比(事業費)					101.7%	102.0%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	○ 増大	休・廃止の影響 ● 大きい ○ 小さい	市関与の妥当性 ○ 国が行うべき ○ 県が行うべき ● 市が行うべき ○ 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 ○ 法令・条例上の義務 ○ 内部管理事務 ● その他			必要性 ● 高い ○ 普通 ○ 低い	
		○ 横ばい			【その他の場合の理由】 高齢者の福祉、健康の増進及びコミュニケーション等の場を提供し、利用者の確保に努める。				
理由	新川福祉センターで事業等を行うことで、外出の機会を設け、健康の増進、教養の向上及びコミュニケーションの場として活用できる。								
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	延利用者数、()内は1日平均利用者数					
			目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		目標		実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る	○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る		
	指標・目標等	指標	風呂利用者数、()内は延利用者数との割合						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標	実績		目標	実績	目標	見込み			
② 達成状況	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る			
目標達成に向けた課題等	入浴施設の設備が老朽化により維持修繕を要するが、利用者には好評なのでこのまま継続する。また、広報及びホームページ等を活用し、利用者の促進を行う必要がある。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 ● 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ○ その他								
	上記の内容	使用頻度が少ないカラオケ及び機能回復訓練室におけるヘルストロン、マッサージ機の利用時間帯を短縮した。また、節電することにより電気料を抑えることができた。							
今後の方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ● 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容	地域の高齢者の自主的な活動の場として、健康の増進、教養の向上及びコミュニケーションの場として、また、保健センターの機能も持ち合わせた複合施設として、新川福祉センターの施設及び設備の維持管理を行っていく。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	30	施策・事業名	後期高齢者福祉医療費支給事業			開始年度	平成 17 年度			
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	205 高齢者福祉の充実						
予算科目	款	03	民生費		担当部局	市民環境部				
	項	01	社会福祉費		担当課	保険年金課				
	目	04	福祉医療費		担当係	医療年金係				
	事業	0000050	福祉医療費		内線	4006				
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		清須市後期高齢者福祉医療費支給要綱、愛知県福祉医療費支給事業補助金交付要綱								
施策・事業目的	後期高齢者医療の一部負担金の支払いが困難な高齢者の健康の保持増進を図るため、医療費の一部を支給することにより、福祉の向上に寄与する。									
施策・事業概要	市内に住所を有し、後期高齢者制度の被保険者で一部負担金の支払いが困難な方を対象に保険診療における自己負担を支給。									
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)			
	委託料		審査支払委託料		1,694	1,721	1,758			
	負担金、補助・交付金									
	その他		後期高齢者福祉医療費扶助費		105,908	109,694	109,617			
	計				107,602	111,415	111,375			
	特定財源	国・県支出金	福祉医療費支給事業補助金		42,429	44,092	44,278			
		その他								
	一般財源				65,173	67,323	67,097			
対前年度比(事業費)					103.5%	100.0%				
評価の基準・理由など										
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input checked="" type="radio"/> 県が行うべき <input type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】			必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い		
	理由	比較的に所得が低い高齢者(障害者・ひとり暮らし非課税世帯者)の医療費の自己負担を支給することで、経済的負担の軽減を図るため。								
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	後期高齢者福祉医療一人当たり医療費の伸び率						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
	① 達成状況	県平均伸び率(3.8%)を下回る		14.8%	県平均伸び率(12%)を下回る		0.9%	県平均伸び率を下回る		2.4%
	② 達成状況	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る		<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る				
	目標達成に向けた課題等	県補助金の確保。医療費の適正化対策。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容		<input checked="" type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他							
	上記の内容		高額医療費返還請求、資格審査、過誤請求などの医療費の適正化							
今後の方向性	事業規模等		<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容		この事業の対象者は、社会的、経済的にも弱者であり、安心して医療にかかり健康を保持することは福祉施策の一環として重要な施策であり、今後も現状維持が妥当と考える。							
備考	市単独事業 <input type="radio"/> 対象者 一人暮らし老人(非課税者) 県補助率 <input type="radio"/> 市単独事業分を除いた支給額の1/2									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	31	施策・事業名	コミュニティ活動推進事業			開始年度	平成 21 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり		施策の指針	209 自治・コミュニティ活動の振興					
予算科目	款	02	総務費		担当部局	総務部			
	項	01	総務管理費		担当課	防災行政課			
	目	09	自治コミュニティ振興費		担当係	行政係			
	事業	0000051	コミュニティ推進費		内線	1241			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	清須市自治活動補助金交付要綱、清須市自治会統合推進交付金交付要綱、清須市ブロック事業推進交付金交付要綱								
施策・事業目的	住民自治の促進と地域住民の融和を図るために行う自治会の各種事業に対し、補助金を交付し、自治会の活動を支援する。								
施策・事業概要	運営費補助金交付 38の各ブロックに対し、世帯数に1100円を乗じた額を交付 事業費補助金 「安心」「自然強制」「健康」の3つのテーマに対して事業を行ったブロックに補助金を交付 自治会連携推進交付金 ブロックを構成する町内会が連携して事業を行った場合に交付								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金、補助・交付金		自治活動費補助金		57,772	60,901	54,008		
	その他								
	計				57,772	60,901	54,008		
	特定財源	国・県支出金							
		その他							
	一般財源				57,772	60,901	54,008		
対前年度比(事業費)					105.4%	88.7%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	○ 増大	休・廃止の影響	○ 大きい	市関与の妥当性	【市が行うべき場合の理由】		必要性	○ 高い
		● 横ばい		○ 小さい		○ 国が行うべき	○ 法令・条例上の義務		○ 内部管理事務
		○ 減少		○ 市が行うべき		【その他の場合の理由】			○ 低い
		○ 未調査		○ 民間が行うべき		住民自治の促進と地域住民の融和を図るため、補助金を交付し、自治会の活動を支援する。			
理由		希薄になりつつある地域コミュニティのつながりを維持し、地域の連携を図っていくために必要がある。							
施策・事業の評価	指標・目標等	指標	地域の連携のある事業の実施						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	107町内会	107町内会	38ブロック	38ブロック	38ブロック	38ブロック			
	① 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
	指標・目標等	指標	連携した町内会数(ブロック)						
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
107町内会	72町内会	98町内会	73町内会	31ブロック	28ブロック				
② 達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等		各町内会単位での活動から、ブロックを単位とする事業に取り組んでもらえるよう機会をとらえてPRしていく必要がある。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容 ○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ● その他								
	上記の内容	事業費補助金において「安心して暮らせる事業」の事業費額を圧縮し、自主防災組織の資機材補助金へと振替え、コミュニティにおける安心と安全を向上させた。							
今後の方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ● 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容	平成24年度に完全移行した自治会のブロック制において、各町内会が協働して事業に取り組むためには、当該補助金の有効な活用方法が大きく影響するため、一定の浸透を図られるまでブロックに出向き説明していく。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	32	施策・事業名	公民館運営・管理事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	2 健康で思いやりのあふれるまちづくり			施策の指針	209 自治・コミュニティ活動の振興				
予算科目	款	02	教育費		担当部局	教育部			
	項	05	社会教育費		担当課	生涯学習課			
	目	02	公民館費		担当係	生涯学習係			
	事業	50・51	清洲市民センター費・春日公民館費		内線	4503			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	社会教育法、清須市公民館の設置及び管理に関する条例、清須市公民館の設置及び管理に関する条例施行規則など								
施策・事業目的	市民の生涯学習、文化、情報の発信場所、多くの市民の生きがい施設として、市民の誰もが楽しく利用できる施設の管理運営と視聴覚教育を振興することを目的とする。								
施策・事業概要	施設管理と設備等の整備								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		設備機器等保守点検、設備改修設計・監理など委託料		33,549	31,277	35,851		
	負担金、補助・交付金		県公民館連合会費、公民館市町村連盟会費、県視聴覚連合会分担金		66	67	40		
	その他		報酬、需用費、役務費、使用料及び賃借料、工事請負費など		45,777	62,581	124,411		
	計				79,392	93,925	160,302		
	特定財源	国・県支出金							
		その他		使用料及び手数料、市債		4,341	4,341	54,898	
	一般財源				75,051	89,584	105,404		
対前年度比(事業費)					118.3%	170.7%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	○ 増大	休・廃止の影響	○ 大きい	市関与の妥当性	○ 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 ○ 法令・条例上の義務 ○ 内部管理事務 ○ その他	○ 高い	
		● 横ばい		○ 小さい		○ 県が行うべき			● 市が行うべき
理由	延べ9万人の利用者があり、地域の公民館として定着している。また、気軽に生涯学習活動が行える施設であることから存続する必要がある。								
	市民の生涯学習、文化、情報の発信施設として、市民の誰もが楽しく利用できる施設の運営・管理を行うため								
有効性	指標・目標等	指標	公民館の延べ利用回数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る					
	指標・目標等	指標	公民館の延べ利用人数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
② 達成状況	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る						
目標達成に向けた課題等	施設設備等の老朽化が進んでいるため、改修工事を行う必要がある。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 ○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ○ その他								
	上記の内容	施設の整備することにより、省エネ対策をする。							
今後の方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ● 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容	整備計画などを作成し、中期的に改修工事等を行い、健全な運営管理をする。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	33	施策・事業名	生産調整助成事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	3 水と緑に恵まれるうるおいのあるまちづくり			施策の指針	304 都市近郊農業の振興				
予算科目	款	06	農林水産業費		担当部局	市民環境部			
	項	01	農業費		担当課	産業課			
	目	03	農業総務費		担当係	農政係			
	事業	0000050	水田農業構造改革対策費		内線	1323			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律 清須市農業振興対策事業補助金交付要綱								
施策・事業目的	各農家へ配分した、米の計画数量の生産を達成するとともに、その生産を実施するための「保全管理」「調整水田」「転作」「景観形成作物」に対して補助金を交付することを目的とする。								
施策・事業概要	主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律に基づく米生産調整にかかる調整生産量を達成するため、農家に対して補助金を交付する								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金、補助・交付金		生産調整事業実施補助金		11,161	10,420	10,100		
	その他								
	計				11,161	10,420	10,100		
	特定財源	国・県支出金							
		その他							
	一般財源				11,161	10,420	10,100		
対前年度比(事業費)					93.4%	96.9%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	○ 増大 ○ 横ばい ○ 減少 ● 未調査	休・廃止の影響 ○ 大きい ● 小さい	市関与の妥当性 ○ 国が行うべき ○ 県が行うべき ● 市が行うべき ○ 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 ○ 法令・条例上の義務 ○ 内部管理事務 ● その他 【その他の場合の理由】 需給調整のために実施した休耕等に対して補助金を交付する。			必要性 ○ 高い ○ 普通 ● 低い	
		理由	自給率向上のため、水田を「休耕」から「転作」といった、有効活用への動きが国の施策として始まっている。しかし、この事業については、その流れに逆行する形の補助金となっているため、事業から得られる効果は低い。						
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	補助金を交付するための休耕・転作等面積					
			目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
				目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	① 達成状況	337,000㎡	312,211㎡	314,000㎡	284,782㎡	282,000㎡	278,806㎡		
	② 達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る			
目標達成に向けた課題等	指標・目標等	指標	補助金を交付を受ける世帯数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
② 達成状況	578世帯	475世帯	600世帯	442世帯	777世帯	434世帯			
目標達成に向けた課題等		国の施策では、水田の有効活用より「転作」を推奨している状況において、割振った計画数量も生産することなく、補助の対象となっている「保全管理」「調整水田」に対して補助金を交付している。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容		○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ● その他						
	上記の内容		自給率向上を目的とした制度である「戸別所得補償制度」が平成22年度よりスタートしており、水田を所有する方へ事業説明等を実施した。						
今後の方向性	事業規模等		○ 拡大・拡充 ○ 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ● 廃止・休止						
	取組内容		今後、進めていかなければならない自給率向上のための制度ではないため、段階的に補助金単価を削減し、数年後には制度を廃止する。						
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	34	施策・事業名	土地改良事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	3 水と緑に恵まれるうるおいのあるまちづくり			施策の指針	304 都市近郊農業の振興				
予算科目	款	06	農林水産業費		担当部局	建設部			
	項	01	農業費		担当課	土木課			
	目	04	農地費		担当係	工務係			
	事業	0000050	土地改良費		内線	4032			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		土地改良法							
施策・事業目的	経年変化による農業用排水施設の老朽化等により、用排水能力に支障をきたしている水路及びゲートの改修を行う。								
施策・事業概要	用排水路整備 L=550m ゲート改修 3箇所								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		測量設計業務		5,394	7,789	5,700		
	負担金、補助・交付金		土地改良施設維持管理適正化事業負担金等		2,987	194	3,424		
	その他		需用費、工事請負費、補償費		51,520	36,250	57,845		
	計				59,901	44,233	66,969		
	特定財源	国・県支出金				20,138	20,316	30,792	
		その他		土地改良施設維持管理適正化事業交付金		13,500	4,500	3,600	
	一般財源				26,263	19,417	32,577		
	対前年度比(事業費)					73.8%	151.4%		
	評価の基準・理由など								
必要性	市民ニーズ	○ 増大	休・廃止の影響	○ 大きい	市関与の妥当性	【市が行うべき場合の理由】		必要性	○ 高い
		● 横ばい		○ 小さい		○ 国が行うべき	○ 法令・条例上の義務		○ 内部管理事務
理由	○ 減少		○ 未調査	● 市が行うべき	○ 民間が行うべき	【その他の場合の理由】		○ 低い	
	● 農業用水の安定供給及び排水不良の解消により農業経営の安定を図るため								
理由		国営及び県営での事業採択要件を満たさない比較的小規模な農業用排水施設については、市が事業主体となり改修することで、よりきめ細やかな対応が可能となり、農業経営の更なる安定を図ることができる。							
施策・事業の評価	指標・目標等①	指標	農業用水の安定供給及び排水不良が解消される農地面積						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		
	指標・目標等②	指標							
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
目標達成に向けた課題等	近年、県の土地改良事業費補助金が縮減傾向にあるため、県に対して施設整備の必要性及び緊急性をより強く要望していく必要がある。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容		○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ● その他						
	上記の内容		より補助率の有利な事業で事業化することにより、施設改修の進捗を図った。						
今後の方向性	事業規模等		○ 拡大・拡充 ● 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止						
	取組内容		早期の効果発現を目指し、今後も引き続き用排水路の整備を推進する。						
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	35	施策・事業名	名鉄新清洲駅北周辺整備事業			開始年度	平成 21 年度		
施策項目	4 便利で快適に暮らせるまちづくり			施策の指針	401 市街地整備の推進				
予算科目	款	08	土木費		担当部局	建設部			
	項	04	都市計画費		担当課	地域開発課			
	目	02	土地区画整理費		担当係	開発係			
	事業	0000050	土地区画整理費		内線	2103			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	清須市都市計画マスタープラン、新清洲駅北整備検討調査(H11.3)、土地区画整理法、都市計画決定(H25.3 土地区画整理区域)								
施策・事業目的	名鉄新清洲駅周辺地区は、清須市総合計画・都市マスタープランにおいて都市拠点と位置付けられている。開発に向けた構想の構築、事業の実現に向けた具体的な整備計画の策定を行なうため、都市計画を決定を含む調査、検討を行い、土地区画整理事業による都市整備事業を実施する。								
施策・事業概要	土地区画整理事業を施行するための業務委託及び地権者への説明資料(まちづくり通信)の配布などを行い事業実施に向けた準備を行なった。 区画整理設計、概略建物調査、地権者調整、都市計画決定協議書作成、地区界測量、概略換地設計								
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		区画整理事業調査業務委託		10,867	27,436	28,014		
	負担金、補助・交付金								
	その他								
	計				10,867	27,436	28,014		
	特定財源	国・県支出金	街路交通調査費補助		2,000	9,000	8,000		
		その他							
	一般財源				8,867	18,436	20,014		
対前年度比(事業費)					252.5%	102.1%			
単位: 金額は千円									
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】 都市計画決定を行う施策事業である。 減価償償地区となる土地区画整理事業である。			<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い	
	理由	五条川改修に伴う名鉄名古屋本線鉄道橋の架け替え、国道302号の鉄道立体事業による仮線、仮駅舎用地の確保を行うと共に、駅前としての利用価値を高めるために土地区画整理事業を実施する。							
施策・事業の有効性	指標・目標等	指標	地権者の事業理解と協力を求め住民参加のまちづくりを目指す。 地元説明会の出席者数(開催数H22:2回、H23:1回、H24:1回、地権者数:87名)						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る			
	指標・目標等	指標	地権者の事業理解と協力を求め住民参加のまちづくりを目指す。 まちづくり研究会の開催(平成24年度まちづくり協議会)						
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
② 達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等	事業に対してアンケート調査などの結果では全体として必要性が認められるが、個人レベルとなると課題が多く事業内容に踏み込むまでの段階的な説明では理解が得られにくい。(欠席者には通知、周辺地域には回覧にて結果の報告を行っている。)								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他								
	上記の内容	研究会、説明会の開催後に、情報提供として「まちづくり通信」を発行し事業の進捗状況などを周知し事業への関心、理解を求め円滑な事業推進に努めている。							
今後の方向性	事業規模等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	土地区画事業の事業実施を目指し、国・県・稲沢市・名鉄との協議を行なう。事業の具体化に向けて資金計画などの検討を進めると共に住民への事業説明を行い事業の早期実施に努める。							
備考	「平成23年度予算主要施策の概要」P. 216				「平成23年度主要施策成果報告書」P. 227				

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	36	施策・事業名	清須市清須春日学校橋西土地区画整理事業			開始年度	平成 22 年度		
施策項目	4 便利で快適に暮らせるまちづくり			施策の指針	401 市街地整備の推進				
予算科目	款	08	土木費		担当部局	建設部			
	項	04	都市計画費		担当課	地域開発課			
	目	02	土地区画整理費		担当係	区画整理係			
	事業	0000051	春日学校橋西土地区画整理費		内線	2154			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	土地区画整合法、都市計画マスタープラン(旧春日町都市計画マスタープラン)、清須市土地区画整理事業補助要綱								
施策・事業目的	組合施行による土地区画整理事業において、低未利用地の計画的な面的整備を行い、道路、調整池及び公園などの公共施設の整備と土地利用の効率化を促進し、快適で良好な市街地整備を図るために、市助成金及び公共施設管理者負担金を支出する。								
施策・事業概要	清須市土地区画整理事業補助要綱に基づく補助金(道路用地・築造費、調整池築造費、公園用地費 他)を、組合資金計画に基づき交付する。また、市道下之郷六角堂線の整備に伴う用地費及び補償費として公共施設管理者負担金を、組合資金計画に基づき交付する。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		春日学校橋西事業計画認可申請書作成等業務委託		6,100	0	0		
	負担金、補助・交付金		清須市土地区画整理事業補助要綱に基づく補助金		3,400	70,000	180,000		
	その他								
	計				9,500	70,000	180,000		
	特定財源	国・県支出金						72,000	
		その他							
	一般財源				9,500	70,000	108,000		
対前年度比(事業費)					736.8%	257.1%			
評価の基準・理由など									
施策・事業の評価	必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他	必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い	
		理由	清須春日学校橋西土地区画整理事業の事業推進及び市道下之郷六角堂線の整備推進を図るため。						
	有効性	指標・目標等①	指標	組合事業費ベース進捗状況					
目標・実績			平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
達成状況		128,600千円 19千円		355,500千円 74,396千円		508,753千円 146,314千円			
達成状況		<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る <input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る <input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る							
指標・目標等②	指標	市事業費ベース進捗状況							
	目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	3,400千円 3,400千円		70,000千円 70,000千円		180,000千円 142,000千円				
達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る								
目標達成に向けた課題等	組合施行であり、組合員の事業理解を求めながら、早期仮換地指定と工事施工を図る。(個人の財産・権利を変更するため理解を十分に求める必要がある。)								
効率性	効率化等のために実施した改善内容	<input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他							
	上記の内容	組合員の事業理解を求め、説明機会を多く設けた。							
今後の方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	早期事業完了を目指し、組合への指導支援を図る。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	37	施策・事業名	清須市清須春日新橋西土地区画整理事業			開始年度	平成 22 年度		
施策項目	4 便利で快適に暮らせるまちづくり			施策の指針	401 市街地整備の推進				
予算科目	款	08	土木費		担当部局	建設部			
	項	04	都市計画費		担当課	地域開発課			
	目	02	土地区画整理費		担当係	区画整理係			
	事業	0000052	春日新橋西土地区画整理費		内線	2154			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	土地区画整理法、都市計画マスタープラン(旧春日町都市計画マスタープラン)、清須市土地区画整理事業補助要綱								
施策・事業目的	組合施行による土地区画整理事業において、低未利用地の計画的な面的整備を行い、道路、調整池及び公園などの公共施設の整備と土地利用の効率化を促進し、快適で良好な市街地整備を図るために、市助成金を支出する。								
施策・事業概要	清須市土地区画整理事業補助要綱に基づく補助金(道路用地・築造費、調整池築造費、公園用地費 他)を、組合資金計画に基づき交付する。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		春日新橋西事業計画認可申請書作成等業務委託		6,006	0	0		
	負担金、補助・交付金		清須市土地区画整理事業補助要綱に基づく補助金		3,000	15,000	15,000		
	その他								
	計				9,006	15,000	15,000		
	特定財源	国・県支出金						6,000	
		その他							
	一般財源				9,006	15,000	9,000		
対前年度比(事業費)					166.6%	100.0%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】			必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
		理由 清須春日新橋西土地区画整理事業の事業推進を図るため。							
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	組合事業費ベース進捗状況					
			目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
				目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	① 達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る			
	有効性	指標・目標等	指標	市事業費ベース進捗状況					
			目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
目標				実績	目標	実績	目標	見込み	
② 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等		組合施行であり、組合員の事業理解を求めながら、早期仮換地指定と工事施工を図る。 (個人の財産・権利を変更するため理解を十分に求める必要がある。)							
効率性	効率化等のために実施した改善内容		<input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他						
	上記の内容		組合員の事業理解を求め、説明機会を多く設けた。						
今後の方向性	事業規模等		<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止						
	取組内容		早期事業完了を目指し、組合への指導支援を図る。						
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	38	施策・事業名	コミュニティバス事業			開始年度	平成 18 年度		
施策項目	4 便利で快適に暮らせるまちづくり			施策の指針	404 公共交通の充実				
予算科目	款	02	総務費		担当部局	企画部			
	項	01	総務管理費		担当課	企画政策課			
	目	06	企画費		担当係	企画政策係			
	事業	0000054	公共交通対策費		内線	4015			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律、清須市地域公共交通総合連携計画、清須市生活交通ネットワーク計画など								
施策・事業目的	市役所各庁舎や各公共施設を利用するための交通手段を確保するとともに、自動車や自転車を利用することができない方の市内移動の利便性を高め、もって市としての一体感を高めることを目的とする。								
施策・事業概要	コミュニティバス実証実験・実証運行の実施(3路線) 地域公共交通会議・専門部会の開催(4回+1回) 利用者アンケートの実施								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金、補助・交付金		コミュニティバス運行管理負担金		33,294	30,744	40,948		
	その他		賃金、報償費、需用費		205	508	765		
	計				33,499	31,253	41,713		
	特定財源	国・県支出金							
		その他		コミュニティバス運行負担金、広告掲載料		10,856	12,621	740	
	一般財源				22,644	18,632	40,973		
対前年度比(事業費)					93.3%	133.5%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	【その他の場合の理由】 交通弱者の移動手段の確保のため	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い		
	理由	自動車や自転車を利用できない交通弱者の移動手段確保の観点から、コミュニティバスの運行が求められている。							
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	コミュニティバス延べ利用者数					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
	指標・目標等	指標	コミュニティバス広告掲載料						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標	実績		目標	実績	目標	見込み			
② 達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		<input type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		<input type="radio"/> 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る				
目標達成に向けた課題等	アンケートの結果などからバスの認知度は向上しているものの、利用にまではつながらないため、学識者等のアドバイスも受けながら利用促進対策を行っていく必要がある。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容	<input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他							
	上記の内容	バスのりば標識、時刻表・全体ルート図などに有料広告を掲載し、自主財源の確保に努めた。							
今後の方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	利用者・非利用者アンケートなどを通じて、市内の移動ニーズを的確に分析し、ルート・ダイヤ改正などに反映して、交通弱者の市内移動性を高めるための地域公共交通として、現状のサービス提供レベルを低下させないようにコミュニティバスの運行を継続する。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	39	施策・事業名	小学校教育振興助成事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	501 学校教育の充実				
予算 科目 目 事業	款	10	教育費		担当部局	教育部			
	項	02	小学校費		担当課	学校教育課			
	目	02	教育振興費		担当係	学校教育係			
	事業	0000050	小学校教育振興費		内線	1312			
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等		教育基本法、学校教育法							
施策・事業 目的	児童の教育活動を援助し、地域の発展と教育の向上に貢献するため。 豊かな心を育てるために道徳教育、情操教育、食育、環境教育などを充実し、学校教育の振興を図る。 授業などで使う各種教材や学校図書を整備し、効果的な授業や学校活動に活用する。								
施策・事業 概要	学力検査、学校新聞、教材・体育用備品、補助教材など。 日本スポーツ振興センター負担金、部活動振興補助金。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		知能検査委託料		1,008	1,011	771		
	負担金、補助・交付金		日本スポーツ振興センター負担金、部活動振興補助金		3,901	3,893	4,003		
	その他		賃金、報償費、需用費		37,727	67,141	30,439		
	計				42,636	72,045	35,213		
	特定 財源	国・県支出金							
		その他		教育寄附金		658	860	0	
	一般財源				41,978	71,185	35,213		
	対前年度比(事業費)					169.0%	48.9%		
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	【その他の場合の理由】 児童の教育活動を援助し、地域の発展と教育の向上に貢献するため。		必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い	
	理由	児童の豊かな心を育てるために道徳教育、情操教育、食育、環境教育、福祉教育などを充実することで、学校教育の振興を図るため。							
施策・事業 の有効性	指標・目標等 ①	指標	児童1人あたりの事業費						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
	指標・目標等 ②	指標	学校図書蔵書数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等	本事業の役割及び補助金の有効活用について、学校と市が共通認識を持てるようにする。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他								
	上記の内容	事業目的達成のため予算執行内容の相談・指導を密にすることで、真に必要な予算の確保や効率的な予算の執行を適切におこなう。							
今後の 方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	学校の運営・発展のため、また保護者の負担軽減の観点からなくてはならない事業であるため、事業費の最適性を検証しつつ、各学校の教育環境の整備を推進する。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	40	施策・事業名	中学校教育振興助成事業			開始年度	平成 17 年度	
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	501 学校教育の充実			
予算 科目 目 事業	款	10	教育費		担当部局	教育部		
	項	03	中学校費		担当課	学校教育課		
	目	02	教育振興費		担当係	学校教育係		
	事業	0000050	中学校教育振興費		内線	1312		
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等		教育基本法、学校教育法						
施策・事業 目的	生徒の教育活動を援助し、地域の発展と教育の向上に貢献するため。 豊かな心を育てるために道徳教育、情操教育、食育、環境教育などを充実し、学校教育の振興を図る。 授業などで使う各種教材や学校図書を整備し、効果的な授業や学校活動に活用する。							
施策・事業 概要	部活動外部講師、補助教材、学校文集、教材用備品、進路対策費、生徒健全育成事業費、愛日大会等バ ス借上、部活動登録料など。							
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)	
	委託料		実力テスト・知能検査・職適検査委託料、進路対策費		7,979	7,800	5,042	
	負担金、補助・交付金		日本スポーツ振興センター負担金、部活動振興補助金		3,389	3,476	6,782	
	その他		賃金、報償費、需用費		24,661	24,421	38,180	
	計				36,029	35,697	50,004	
	特定 財源	国・県支出金	公立中学校部活動費補助金		40	25	24	
		その他	教育寄附金		600	400	0	
	一般財源				35,389	35,272	49,980	
	対前年度比(事業費)					99.1%	140.1%	
	評価の基準・理由など							
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影 響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市 関 与 の 妥 当 性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い		
	理由	児童生徒の豊かな心を育てるために道徳教育、情操教育、食育、環境教育、福祉教育などを充実すること、学校教育の振興を図るため。						
施策・事業 の有効性	指標・目標等 ①	指標	生徒1人あたりの事業費					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		
	指標・目標等 ②	指標	学校図書蔵書数					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
目標			実績	目標	実績	目標	見込み	
達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る			
目標達成に向けた課題等	本事業の役割及び補助金の有効活用について、学校と市が共通認識を持てるようにする。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他							
	上記の内容	事業目的達成のため予算執行内容の相談・指導を密にすることで、真に必要な予算の確保や効率的な予算の執行を適切におこなう。						
今後の 方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止						
	取組内容	学校の運営・発展のため、また保護者の負担軽減の観点からなくてはならない事業であるため、事業費の最適性を検証しつつ、各学校の教育環境の整備をはかり、生徒の健全育成を推進する。						
備考								

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	41	施策・事業名	小学校整備事業			開始年度	平成 17 年度			
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	501 学校教育の充実					
予算 科目 目 事業	款	10	教育費		担当部局	教育部				
	項	02	小学校費		担当課	学校教育課				
	目	01	学校管理費		担当係	総務係				
	事業	0000052	小学校整備費		内線	4025				
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等		学校教育法								
施策・事業 目的	児童が安全で快適な学校生活を送ることができるよう、学校の施設・設備の新造改築、改修工事等に伴う建築設計・監理委託を行う。									
施策・事業 概要	小学校の施設、設備の工事 (平成23年度実施設計契約数5件)									
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)			
	委託料		校舎改修工事に係る設計・監理業務		3,883	5,123	17,976			
	負担金、補助・交付金									
	その他		工事請負費		63,132	85,921	347,790			
	計				67,015	91,044	365,766			
	特定 財源	国・県支出金						50,000		
		その他				62,843	77,700	243,000		
	一般財源				4,172	13,344	72,766			
	対前年度比(事業費)					135.9%	401.7%			
評価の基準・理由など										
必要性	市民 ニーズ	○ 増大	休・廃止の 影響	○ 大きい	市 関与の 妥当性	○ 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 ○ 法令・条例上の義務 ● 内部管理事務 ○ その他		● 高い	
		○ 横ばい		○ 小さい		○ 県が行うべき				○ 市が行うべき
		○ 減少		○ 未調査		○ 国が行うべき	【その他の場合の理由】		○ 低い	
理由	清須市公共施設のあり方基本方針に基づき、学校施設の長寿命化に向け、また児童が安全で快適な学校生活が送れるよう学校の施設・設備の新造改築、改修工事は必要である。									
施策・事業 の有効性	指標・ 目標等 ①	指標	トイレの洋式化(校数)							
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
	達成状況	○ 達成	○ ほぼ達成	● 下回る	○ 達成	○ ほぼ達成	● 下回る	○ 達成	● ほぼ達成	○ 下回る
	指標・ 目標等 ②	指標	特別教室の空調設備(設置室数)							
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
目標			実績	目標	実績	目標	見込み			
達成状況	○ 達成	○ ほぼ達成	● 下回る	○ 達成	● ほぼ達成	○ 下回る	● 達成	○ ほぼ達成	○ 下回る	
目標達成に 向けた課題等	学校施設の老朽化に伴い、各学校とも改修箇所が増加している。厳しい財政状況下においても、施設の長寿命化を図るため計画的なメンテナンスが求められている。残る星の宮小学校のトイレの洋式化については、平成25年度に予算化を予定している。									
効率性	効率化等のために実施した改善内容 ○ 事業費抑制 ● 時間短縮・作業軽減等 ○ その他									
	上記の内容	工事の実施時期が主に夏休みである為、設計業務をできるだけ早く完了できるよう年度当初に契約した。								
今後の 方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ● 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止								
	取組内容	小中併せて12校の施設整備を限られた人員で迅速におこなうため、専門性の高い業務を設計事務所に委託している。児童の安全をはじめとした学習環境の確保された状態の維持・保全のため、今後も現状の業務形態を継続していく方針である。								
備考										

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	42	施策・事業名	中学校整備事業			開始年度	平成 17 年度				
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	501 学校教育の充実						
予算 科目 目 事業	款	10	教育費		担当部局	教育部					
	項	03	中学校費		担当課	学校教育課					
	目	01	学校管理費		担当係	総務係					
	事業	0000052	中学校整備費		内線	4025					
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等		学校教育法									
施策・事業 目的	生徒が安全で快適な学校生活を送ることができるよう、学校の施設・設備の新造改築、改修工事等を行う。										
施策・事業 概要	中学校の施設、設備の工事 (平成23年度実施設計契約数2件)										
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)				
	委託料		校舎改修工事に係る設計・監理業務		1,919	6,288	10,807				
	負担金、補助・交付金										
	その他		工事請負費		37,157	28,316	197,222				
	計				39,076	34,604	208,029				
	特定 財源	国・県支出金									
		その他				37,157	22,300	160,000			
	一般財源				1,919	12,304	48,029				
対前年度比(事業費)					88.6%	601.2%					
評価の基準・理由など											
必要性	市民 ニーズ	<input type="radio"/> 増大	休・廃止の 影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市 関与の 妥当性	<input type="radio"/> 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input checked="" type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> 県が行うべき <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】		必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い	
		<input type="radio"/> 横ばい		<input type="radio"/> 小さい		<input checked="" type="radio"/> 市が行うべき				<input type="radio"/> 民間が行うべき	<input type="radio"/> 普通
理由	清須市公共施設のあり方基本方針に基づき、学校施設の長寿命化に向け、また生徒が安全で快適な学校生活を送れるよう学校の施設・設備の新造改築、改修工事等は必要である。										
	有効性	指標・目標等 ①	指標	トイレの洋式化(校数)							
目標・実績			平成22年度		平成23年度		平成24年度				
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み			
4校		0校	4校	0校	4校	0校					
達成状況		<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る <input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る <input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る									
指標・目標等 ②		指標	特別教室の空調設備(設置室数)								
	目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度					
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み				
10室	10室	10室	10室	10室	10室						
達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る										
目標達成に向けた課題等	学校施設の老朽化に伴い、各学校とも改修箇所が増加している。厳しい財政状況下においても、施設の長寿命化を図るため計画的なメンテナンスが求められている。トイレの洋式化については、平成25年度に市内4校分の予算化を予定している。										
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input checked="" type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他										
	上記の内容	工事の実施時期が主に夏休みである為、設計業務をできるだけ早く完了できるよう年度当初に契約した。									
今後の 方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止									
	取組内容	小中併せて12校の施設整備を限られた人員で迅速におこなうため、専門性の高い業務を設計事務所に委託している。生徒の安全をはじめとした学習環境の確保された状態の維持・保全のため、今後も現状の業務形態を継続していく方針である。									
備考											

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	43	施策・事業名	学校給食センター運営・管理事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	501 学校教育の充実				
予算 科目 目 事業	款	10	教育費		担当部局	教育部			
	項	06	保健体育費		担当課	学校給食センター			
	目	03	給食センター費		担当係	新川学校給食センター			
	事業	51.52	学校給食センター管理費・運営費		内線	1522			
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等		学校給食法、学校給食衛生管理基準、清須市学校給食センター管理運営規則							
施策・ 事業 目的	安全で安心のできる給食を安定的に園児、児童及び生徒に提供する。そのため、施設の修繕・改善に努 め、給食センターが適切に稼働できるように施設管理を行う。								
施策・ 事業 概要	衛生管理が最重要視される中、食品の安全・安心・栄養のバランス・美味しさ等にも配慮し、給食を提供す る。また、地元産の食材、地域に伝わる郷土料理等を給食に取り入れるなど食育を推進する。安全で安定 した給食を提供するため、施設の修繕始め、管理委託・保守点検委託等を行う。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		施設保守管理、給食配送回収業務等		28,255	26,435	29,525		
	負担金、補助・交付金								
	その他		光熱水費、賄材料費、備品購入費等		327,643	325,311	313,819		
	計				355,898	351,746	343,344		
	特定 財源	国・県支出金							
		その他		諸収入(学校給食費)		248,565	251,719	262,117	
	一般財源				107,333	100,027	81,227		
対前年度比(事業費)						98.8%	97.6%		
評価の基準・理由など									
必要性	市民 ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・ 廃止 の影 響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市 関 与 の 妥 当 性	<input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】	必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
	理由	義務教育期における児童、生徒の適切な栄養摂取によることでの健康の保持増進。また、食に関する 正しい理解を養うために行う学校における食育の推進のため。							
施策・ 事業 の有 効性 の 評 価	指標・ 目標等 ①	指標	児童、生徒及び園児数(保育園児を除く)に提供する給食数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る			
	指標・ 目標等 ②	指標	給食センターが提供した学校における年間で最大の給食実施日数						
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に 向けた課題等	学校、幼稚園及び保育園の要望する給食実施日に、安全・安心な給食を提供すること。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容		○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ● その他						
	上記の内容	学校衛生管理基準の適正を欠くことの無い、安全・安心な給食の提供。							
今後の 方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ○ 現状維持 ○ 改善・改良 ● 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容	平成26年9月に統合して運営開始する新学校給食センターに引き継ぐまでの間、現有の 市内4学校給食センターにおける安全・安心な給食の提供。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	44	施策・事業名	学校給食センター整備事業			開始年度	平成 23 年度		
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	501 学校教育の充実				
予算 科目 目 事業	款	10	教育費		担当部局	教育部			
	項	06	保健体育費		担当課	学校給食センター			
	目	03	給食センター費		担当係	新給食センター準備室			
	事業	0000053	学校給食センター整備費		内線	4154			
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等		清須市学校給食センター設置条例、公共施設のあり方基本方針、 (仮称)清須市学校給食センター基本構想							
施策・事業 目的	本市4学校給食センターは施設設備の老朽化が著しく、床面を常に乾燥した状態を保ち細菌の増殖防止を図りながら調理作業ができる国の定めるドライシステムの衛生基準を満たしていない状況であることから、安全・安心でおいしい給食の提供を安定的行うために新しい学校給食センターを整備することを目的とする。								
施策・事業 概要	新しい学校給食センター整備に向けて、基本的事項を決定する為の基本設計を作成し、また、建設工事の実実施設計に必要な地盤調査を行う。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		給食センター整備に係る設計委託・調査委託		0	12,934	96,332		
	負担金、補助・交付金								
	その他								
	計				0	12,934	96,332		
	特定 財源	国・県支出金							
		その他							
		一般財源				0	12,934	96,332	
対前年度比(事業費)						744.8%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input checked="" type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	【その他の場合の理由】 公共施設のあり方基本方針	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い		
	理由	本市の4学校給食センターは施設設備の老朽化が著しく、国の定めるドライシステムの衛生基準を満たしていない状況であることから、安全・安心でおいしい給食の提供を安定的行う為に新しい学校給食センターを整備することを公共施設のあり方基本方針で定められたため。							
施策・事業 の評価	有効性	指標・目標等①	指標	新学校給食センター整備に向けた基本設計の作成及び建設工事の実実施設計にかかる基礎調査の実施					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
	指標・目標等②	指標	新学校給食センター建設工事实実施設計の作成及び建設工事に向けて必要な調査を実施						
目標達成に向けた課題等	平成22年度		平成23年度		平成24年度				
	目標	実績	目標	実績	目標	見込み			
達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等	他給食センターの設計実績がある業者による提案から最もふさわしい案を選定し、その案を基に先進地等の各種情報の収集や現状把握等を行い、設計業者と現センターと協議調整を十分に進めながら、限られた条件のなかで最良の基本計画を作成する必要がある。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 ○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ● その他								
	上記の内容	清須市が必要としている内容や最も適している内容の整備計画を作成する為、基本設計業務の業者選定で多くの提案から選定できる指名型プロポーザル方式により決定した。							
今後の方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ● 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容	新学校給食センター整備に関する設計、各種許認可等を関係部局及び設計業者との綿密な連絡調整により滞りなく進め、整備事業のスケジュールに遅延が発生しないように事務を遂行する。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	45	施策・事業名	小学校要・準要保護児童援助事業			開始年度	平成 17 年度	
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	501 学校教育の充実			
予算 科目 目 事業	款	10	教育費		担当部局	教育部		
	項	02	小学校費		担当課	学校教育課		
	目	02	教育振興費		担当係	学校教育係		
	事業	0000053	小学校就学援助費		内線	1312		
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等	就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律、 清須市立小中学校児童生徒就学援助要綱							
施策・事業 目的	経済的な理由によって就学が困難な児童の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施を図る。							
施策・事業 概要	要保護及び清須市教育委員会の基準の準要保護認定者へ、援助費を支給。 【給食費】実額 【学用品費】11,100円 【通学用品費】2,170円 【新入学用品費】19,900円 【校外活動 宿泊無】1,510円(限度額)【校外活動 宿泊有】3,470円(限度額)【修学旅行】20,600円(限度額)							
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)	
	委託料							
	負担金、補助・交付金							
	その他		小学校要準要保護児童援助費		9,652	11,839	16,102	
	計				9,652	11,839	16,102	
	特定 財源	国・県支出金	要準要保護児童援助費補助金		31	30	30	
		その他						
	一般財源				9,621	11,809	16,072	
対前年度比(事業費)					122.7%	136.0%		
評価の基準・理由など								
必要性	市民 ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の 影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市 関 与 の 妥 当 性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い		
		理由 母子家庭の増加や不況の影響等で、経済基盤の脆弱な世帯が増加傾向にある。しかしながら、円滑な義務教育の推進のために教育に係る一部経費の負担を保護者に求めざるを得ず、それに対応できない世帯の児童が、教育上不利な条件を負うことのないよう手当とする制度が不可欠なため。						
施策・事業 の有効性 の評価	指標・ 目標等 ①	指標	就学援助費給付者					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み
	達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		
	指標・ 目標等 ②	指標						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
目標			実績	目標	実績	目標	見込み	
達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
目標達成に向けた課題等	本来受給対象者が減少することが望ましいことはいまでもないが、必要とする保護者に対して制度の周知がしっかりとされるように努めるとともに、事務改善により早期支給、項目別支給額の適正化を検討していく。							
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他							
	上記の内容	学校と連携をとって補助を必要とする児童の情報を共有して、保護者の申請手続きに対応するなどをした。						
今後の 方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止						
	取組内容	近年の傾向として受給対象者が毎年上昇しているが、その原因は母子家庭の増加や不況の影響等、個々の事情が複数の理由を伴っている。本事業の効果は経済的負担能力の低い世帯の児童が、ごく普通の世帯の児童同様に学校生活を送ることができていることに現れるため、認定を必要とする世帯の伸縮に応じて現状の援助水準を維持する。						
備考								

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	46	施策・事業名	中学校要・準要保護生徒援助事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	501 学校教育の充実				
予算 科目	款	10	教育費		担当部局	教育部			
	項	03	中学校費		担当課	学校教育課			
	目	02	教育振興費		担当係	学校教育係			
	事業	0000053	中学校就学援助費		内線	1312			
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等	就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律、 清須市立小中学校児童生徒就学援助要綱								
施策・事業目的	経済的な理由によって就学が困難な児童の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施を図る。								
施策・事業概要	要保護及び清須市教育委員会の基準の準要保護認定者へ、援助費を支給。 【給食費】実額【学用品費】21,700円【通学用品費】2,170円【新入学用品費】22,900円【校外活動 宿泊無】 2,180円(限度額)【校外活動 宿泊有】5,840円(限度額)【修学旅行】要55,900円/準要50,900円(限度額)								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金、補助・交付金								
	その他		中学校要準要保護生徒援助費		10,581	11,511	14,284		
	計				10,581	11,511	14,284		
	特定 財源	国・県支出金	要保護生徒援助費補助金		82	154	194		
		その他							
	一般財源				10,499	11,357	14,090		
対前年度比(事業費)					108.8%	124.1%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input checked="" type="radio"/> 増大 <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input checked="" type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input type="radio"/> その他 【その他の場合の理由】	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い			
	理由	母子家庭の増加や不況の影響等で、経済基盤の脆弱な世帯が増加傾向にある。しかしながら、円滑な義務教育の推進のために教育に係る一部経費の負担を保護者に求めざるを得ず、それに対応できない世帯の生徒が、教育上不利な条件を負うことのないよう手当とする制度が不可欠なため。							
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	就学援助費給付者					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
	② 達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る			
目標達成に向けた課題等	本来受給対象者が減少することが望ましいことはいまでもないが、必要とする保護者に対して制度の周知がしっかりとされ、事務改善により早期支給、項目別支給額の適正化を検討していく。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容	○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ● その他							
	上記の内容	学校と連携をとって補助を必要とする児童の情報を共有して、保護者の申請手続きに対応するなどをした。また、学校からのヒアリングにより項目別補助金額を適正に更正した。							
今後の方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ● 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容	近年の傾向として受給対象者が毎年上昇しているが、その原因は不況や母子家庭の増加など、個々の事情が複数の理由を伴っている。本事業の効果は経済的負担能力の低い世帯の生徒が、ごく普通の世帯の生徒同様に学校生活を送ることができていることに現れるため、認定を必要とする世帯の伸縮に応じて現状の援助水準を維持する。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施) 別添1

番号	47	施策・事業名	尾張西枇杷島まつり補助事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	503 文化・芸術活動の振興				
予算 科目 目 事業	款	07	商工費		担当部局	市民環境部			
	項	01	商工費		担当課	産業課			
	目	03	観光費		担当係	商工観光係			
	事業	0000050	尾張西枇杷島まつり事業補助金		内線	1312			
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等									
施策・ 事業 目的	西枇杷島地区の美濃路で行われる尾張西枇杷島まつり事業を積極的に展開する西枇杷島町まつり振興 会に対し、補助金を交付する。								
施策・ 事業 概要	6月第1週目の土日2日間に開催する山車五輛曳きまわしと庄内川河川敷で行う打ち上げ花火大会の開催								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金、補助・交付金		まつり振興会補助金		12,000	12,000	12,000		
	その他								
	計				12,000	12,000	12,000		
	特定 財源	国・県支出金							
		その他							
	一般財源				12,000	12,000	12,000		
対前年度比(事業費)					100.0%	100.0%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民 ニーズ	<input type="radio"/> 増大	休・ 廃止 の影 響	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市 関与 の妥 当性	<input type="radio"/> 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い	
		<input checked="" type="radio"/> 横ばい		<input type="radio"/> 小さい		<input checked="" type="radio"/> 市が行うべき			【その他の場合の理由】 伝統あるイベントの情報発信と地域住民との交 流機会を創出し、地域活性化に寄与するため
理由	二百年以上前から続く伝統があり、且つ市内最大のまつりであり、集客数20万人を誇る清須を代表 するイベントであるため								
施策・ 事業 の有 効性 の 評価	指標・ 目標等	指標	延べ来場者数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
		20万人	20万人	20万人	20万人	20万人	20万人		
		① 達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る						
		指標	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標	実績		目標	実績	目標	見込み			
② 達成状況	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る <input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る								
目標達成に 向けた課題等	例年天候に恵まれ、来場者数もほぼ同レベルで推移しているが、花火打上げ時の警備関 係経費負担増に対応することが課題となっている。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他								
	上記の内容	経費高騰等によって縮小傾向にあった打上げ花火大会への協賛募集を平成25年度に向 けて実施する。							
今後の 方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止							
	取組内容	打ち上げ花火への協賛募集などを通して、市民や企業に対して広くまつりへの参画を求 め、まつりの規模を縮小させないように努める。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	48	施策・事業名	清洲城ふるさとまつり補助事業			開始年度	平成 17 年度			
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	503 文化・芸術活動の振興					
予算 科目 目 事業	款	07	商工費		担当部局	市民環境部				
	項	01	商工費		担当課	産業課				
	目	03	観光費		担当係	商工観光係				
	事業	0000050	清洲城ふるさとまつり事業補助金		内線	1312				
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等										
施策・ 事業 目的	清須市の名所の1つである清洲城を中心とする一帯において、毎年10月に行われる清洲城ふるさとまつり 事業を積極的に展開する清須市観光協会に対し、補助金を交付する。									
施策・ 事業 概要	清洲城ふるさとまつり(三連休の日曜開催):時代行列や鉄砲隊演武 清洲城特別展示(1日~31日) 清洲城を描く児童写生大会及び清洲城茶会(5回)									
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)			
	委託料									
	負担金、補助・交付金		観光協会補助金		10,000	10,000	10,000			
	その他									
	計				10,000	10,000	10,000			
	特定 財源	国・県支出金								
		その他								
	一般財源				10,000	10,000	10,000			
対前年度比(事業費)					100.0%	100.0%				
評価の基準・理由など										
必要性	市民 ニーズ	<input type="radio"/> 増大	休・ 廃止 の影 響	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市 関 与 の 妥 当 性	<input type="radio"/> 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い	
		<input checked="" type="radio"/> 横ばい		<input type="radio"/> 小さい		<input type="radio"/> 県が行うべき			【その他の場合の理由】 観光拠点である清洲城周辺でイベントを実施し て集客を図り、観光振興につなげるため	<input type="radio"/> 普通
		<input type="radio"/> 減少		<input type="radio"/> 未調査		<input type="radio"/> 民間が行うべき				<input type="radio"/> 低い
理由	旧清洲町から続く、秋の行楽シーズンの清須を代表するまつりであり、清洲城を観光拠点とする本市 において欠くことのできないものであるため。									
施策・ 事業 の有 効 性	指標・ 目標等 ①	指標	来場者数							
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
	達成状況	<input type="radio"/> 達成	<input checked="" type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成	<input checked="" type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成	<input checked="" type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る
	指標・ 目標等 ②	指標								
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
目標			実績	目標	実績	目標	見込み			
達成状況	<input type="radio"/> 達成	<input type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成	<input type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成	<input type="radio"/> ほぼ達成	<input type="radio"/> 下回る	
目標達成に 向けた課題等	清洲城来場者増加に向けての情報発信に合わせ、広く開催の告知を如何に行うかが課 題									
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他									
	上記の内容	特別展示における市民からの出品を募った。								
今後の 方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止								
	取組内容	清須越から続く本市観光施策によって増加傾向にある清洲城の誘客として、全国にPRし ていく必要がある。								
備考										

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	49	施策・事業名	文化活動振興事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	503 文化・芸術活動の振興				
予算 科目 目 事業	款	10	教育費		担当部局	教育部			
	項	05	社会教育費		担当課	生涯学習課			
	目	01	社会教育総務費		担当係	文化振興係			
	事業	0000056	文化振興費		内線	4501			
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等		文化芸術基本法、清須市文化芸術振興条例など							
施策・事業 目的	芸能文化活動を通じて、明るく、楽しく健康で豊かな生活を創造するため、各種事業を展開するとともに、伝統文化活動に対する支援を行う。また市内に残る歴史的資源及び伝統文化の記録、保存、活用などに関する事業を行い、地域の歴史、文化の普及と継承に寄与することにより、地域文化の振興を図る。								
施策・事業 概要	納涼盆踊り、カラオケ発表会、文化展、芸能発表会、囲碁将棋大会の実施(文化協会委託)、芸術劇場開催、文化財の資料調査、文化協会への補助金交付、県民茶会実施								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		文化振興イベント委託等		7,875	5,260	9,740		
	負担金、補助・交付金		文化協会補助金		4,259	5,753	3,990		
	その他		賃金、需用費、役務費、器具使用料等		6,368	6,409	6,416		
	計				18,502	17,422	20,146		
	特定 財源	国・県支出金							
		その他		-					
	一般財源				18,502	17,422	20,146		
対前年度比(事業費)					94.2%	115.6%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民 ニーズ	○ 増大	休・廃止 の影響	○ 大きい	市 関与の 妥当性	○ 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 ○ 法令・条例上の義務 ○ 内部管理事務 ● その他	○ 高い	
		● 横ばい		○ 小さい		○ 県が行うべき			【その他の場合の理由】 市民に対し芸術文化等にふれあう機会を設ける ため
		○ 減少				● 市が行うべき		○ 低い	
		○ 未調査				○ 民間が行うべき			
理由	市民に優れた文化、芸術鑑賞、参加による地域づくり、日頃の文化活動の成果の発表機会の充実を推進することで、活力ある清須市のまちづくりが期待される。								
施策・事業 の有効性 評価	指標・ 目標等 ①	指標	盆踊り参加者数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る			
	指標・ 目標等 ②	指標	文化展参加者数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に 向けた課題等	さらに一層の参加者を募るため、イベントの周知方法等について考慮する必要がある。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容		● 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ○ その他						
	上記の内容		旧来各地区で行われていた盆踊りを一本化した						
今後の 方向性	事業規模等		○ 拡大・拡充 ○ 現状維持 ● 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止						
	取組内容		参加者のニーズを的確につかみ、さらに市民に優れた文化、芸術鑑賞、参加による地域づくり、日頃の文化活動の成果の発表機会の充実を推進するため、各種事業の開催、文化団体の育成等を継続する。						
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	50	施策・事業名	指定文化財修理等補助事業	開始年度	平成 17 年度						
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり		施策の 指針	504 文化財保護の推進							
予算 科目 目 事業	款	10	教育費	担当部局	教育部						
	項	05	社会教育費	担当課	生涯学習課						
	目	03	文化財保護費	担当係	文化振興係						
	事業	0000050	文化財保護費	内線	4502						
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等		清須市文化芸術振興条例、清須市文化財保護条例、清須市指定文化財補助金要綱									
施策・事業 目的	文化財を保存し、かつ、その活用を図り、もって市民の文化的向上に資するとともに、世界文化の進歩に貢献する。										
施策・事業 概要	市が指定をした文化財を対象とし、修理費、管理費及び保存施設の整備費に係る費用並びに公開に係る費用に対し、補助金を交付。西枇杷島問屋記念館の適正な管理運営。										
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容	平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)					
	委託料		試掘調査重機作業委託料等	2,754	3,096	212					
	負担金、補助・交付金		指定文化財補助金	2,179	1,550	11,210					
	その他		報酬、旅費、需用費、使用料	432	1,247	534					
	計			5,365	5,893	11,956					
	特定 財源	国・県支出金		0	1,164	0					
		その他		0	0	80					
	一般財源			5,365	4,729	11,876					
	対前年度比(事業費)				109.8%	202.9%					
	評価の基準・理由など										
施策・事業 の評価	必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性	<input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	【その他の場合の理由】 市が指定をした文化財を適正に管理し、公開等により市民の文化意識の向上に資する	必要性	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い
		理由	市指定文化財として適切な管理を行う義務								
有効性	指標・目標等 ①	指標	有形民俗文化財(山車) 修理補助件数								
		目標・実績	平成22年度			平成23年度			平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み			
	達成状況	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る							
	指標・目標等 ②	指標									
目標・実績		平成22年度			平成23年度			平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み				
達成状況	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> ほぼ達成 <input type="radio"/> 下回る								
目標達成に向けた課題等	条例、要綱に基づき、適切な補助を実施していく。										
効率性	効率化等のために実施した改善内容 <input type="radio"/> 事業費抑制 <input type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他										
	上記の内容	条例、要綱に基づき、適切な補助を実施していく。									
今後の 方向性	事業規模等	<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止									
	取組内容	条例、要綱に基づき、適切な補助を実施していく。例外的案件については、保護審議会に諮り適正な運用を図る。									
備考											

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	51	施策・事業名	新川体育館運営・管理事業			開始年度	平成 18 年度		
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	505 スポーツ・レクリエーション活動の振興				
予算 科目	款	10	教育費		担当部局	教育部			
	項	06	保健体育費		担当課	スポーツ課			
	目	02	体育施設費		担当係	スポーツ係			
	事業	0000051	新川体育館管理費		内線	1512			
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等		清須市体育館の設置及び監理に関する条例							
施策・事業 目的	市民スポーツの普及振興を図り、豊かな市民生活を形成するため、新川体育館を常に良好な状態で管理し、もって効果的に運用する。								
施策・事業 概要	市民や市民団体が実施する学習や研修、事業及びスポーツなどの場所を提供した。								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		消防設備及びボイラー関係の保守等		5,458	4,832	5,362		
	負担金、補助・交付金								
	その他		光熱水費等		7,176	7,206	6,880		
	計				12,634	12,038	12,242		
	特定 財源	国・県支出金							
		その他		使用料		2,294	2,703	2,608	
	一般財源				10,340	9,335	9,634		
対前年度比(事業費)					95.3%	101.7%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民 ニーズ	○ 増大	休・廃止の 影響	○ 大きい	市 関与の 妥当性	○ 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】		○ 高い
		● 横ばい		○ 小さい		○ 県が行うべき	○ 法令・条例上の義務	○ 内部管理事務	
		○ 減少		● 市が行うべき		○ 民間が行うべき	【その他の場合の理由】		○ 低い
		○ 未調査		○ 民間が行うべき			市民の生涯学習機会を確保するため		
理由		年間4,000回以上の利用があり、多くの市民の生きがい施設として活用されている。							
施策・事業 の有効性	指標・ 目標等 ①	指標	年間4,000回の利用を目指す。						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る			
	指標・ 目標等 ②	指標							
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に 向けた課題等	市役所の会議等のため使用されることが多い。また、その準備に使用の前日から予約をいれ、市民利用者の利用できなく利用回数が減少したと思われる。今後は、市役所の会議等は、使用の時間直前に準備をするように調整したい。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容		○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ● その他						
	上記の内容		館内の節電に努めた。						
今後の 方向性	事業規模等		○ 拡大・拡充 ○ 現状維持 ● 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止						
	取組内容		施設の老朽化が著しく、改修や修繕を検討する必要がある。 今後の市役所の会議等は、使用の時間直前に準備をする。イベントについても最低の占有となるように調整し、市民利用者がより利用できる環境を確保したい。						
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	52	施策・事業名	中学生海外派遣研修事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	5 歴史・伝統・文化・教育を大切にす るまちづくり			施策の 指針	506 地域間・国際交流の振興				
予算 科目 目 事業	款	10	教育費		担当部局	教育部			
	項	05	社会教育費		担当課	生涯学習課			
	目	01	社会教育総務費		担当係	生涯学習係			
	事業	0000055	中学生海外派遣費		内線	4503			
施策・事業が位置づけられた 根拠法令・計画等		清須市立中学生徒海外派遣研修要項							
施策・事業 目的	中学生を海外に派遣し、海外の青少年との交流やホームステイによる日常生活の体験を通して、文化・歴史・風土など全般にわたり相互理解を深めることで、広い視野と国際感覚を備えた人材育成を行うことを目的とする。								
施策・事業 概要	8月にオーストラリア連邦シドニー市へ派遣する。 市内4中学校(生徒6名)と、引率教諭5名の29名								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		海外派遣研修事業		7,208	8,062	8,265		
	負担金、補助・交付金								
	その他		旅費、需用費、役務費		467	468	635		
	計				7,675	8,530	8,900		
	特定 財源	国・県支出金							
		その他		中学生海外派遣研修費負担金		1,268	1,219	1,368	
	一般財源				6,407	7,311	7,532		
対前年度比(事業費)					111.1%	104.3%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民 ニーズ	○ 増大	休・ 廃止 の影 響	○ 大きい	市 関与 の妥 当性	○ 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 ○ 法令・条例上の義務 ○ 内部管理事務 ● その他	○ 高い ● 普通 ○ 低い	
		○ 横ばい		● 小さい		● 市が行うべき			【その他の場合の理由】 義務教育課程から、本場の英語を体験させるこ とで国際社会への関心を持たせるため
理由	過去参加者や教師からの報告書では、貴重な体験ができ、大変有意義であったという報告が多く、本事業に参加することを目標に英語学習に励んでいる生徒も多数いることから、本事業が国際社会への関心を深めることに大きく寄与しているため。								
施策・事業 の有効性 の評価	指標・ 目標等 ①	指標	海外派遣応募者数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る			
	指標・ 目標等 ②	指標	海外派遣参加者数(引率教諭は除く)						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
目標			実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に 向けた課題等	体調不良、事故等の不測の事態に備え、事前に対策を行っていく必要がある。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容 ○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ● その他								
	上記の内容	平成23年度以降は、学校行事を考慮し渡航時期の見直しをした。							
今後の 方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ● 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容	広い視野と国際感覚を備えた人材育成のために有効であることから継続する。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	53	施策・事業名	中小企業金融対策事業			開始年度	平成 18 年度			
施策項目	6 創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり			施策の指針	601 商業・工業の振興					
予算科目	款	07	商工費		担当部局	市民環境部				
	項	01	商工費		担当課	産業課				
	目	02	商工振興費		担当係	商工観光係				
	事業	0000051	中小企業金融対策費(清須元気応援資金)		内線	1322				
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		清須市小規模企業等振興資金融資制度に係る信用保証料助成金交付要綱								
施策・事業目的	愛知県信用保証協会で融資を受ける場合に必要な信用保証料の一部を助成し、中小企業の借り入れ負担を軽減し、中小企業の振興に寄与することを目的とする。									
施策・事業概要	市内中小企業者が愛知県信用保証協会で融資を受ける場合に必要な信用保証料を助成。震災発生に伴う景気対策、日銀の金融経済対策として平成24年4月より保証率100%上限50万円に引き上げた(平成26年3月末までの時限措置)									
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)			
	委託料									
	負担金、補助・交付金		清須元気応援資金		32,877	9,747	20,000			
	その他									
	計				32,877	9,747	20,000			
	特定財源	国・県支出金								
		その他								
	一般財源				32,877	9,747	20,000			
対前年度比(事業費)					29.6%	205.2%				
評価の基準・理由など										
必要性	市民ニーズ	○ 増大	休・廃止の影響	○ 大きい	市関与の妥当性	○ 国が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 ○ 法令・条例上の義務 ○ 内部管理事務 ● その他	必要性	● 高い	
		● 横ばい		○ 小さい		○ 県が行うべき			【その他の場合の理由】 市内中小企業の資金運用の円滑化や中小企業進行に寄与することができるため	○ 普通
		○ 減少				● 市が行うべき			○ 低い	
		○ 未調査				○ 民間が行うべき				
理由		市内事業者の借り入れ負担を軽減のため								
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	信用保証料申請件数						
			目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
				目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	○ 達成	● ほぼ達成	○ 下回る	● 達成	○ ほぼ達成	○ 下回る	○ 達成	● ほぼ達成	○ 下回る
	指標・目標等	目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
763,200千円			1,439,460千円	763,200千円	739,697千円	763,200千円	1,123,190千円			
② 達成状況	● 達成	○ ほぼ達成	○ 下回る	○ 達成	● ほぼ達成	○ 下回る	● 達成	○ ほぼ達成	○ 下回る	
目標達成に向けた課題等		特になし								
効率性	効率化等のために実施した改善内容		○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 ○ その他							
	上記の内容									
今後の方向性	事業規模等		○ 拡大・拡充 ● 現状維持 ○ 改善・改良 ○ 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容		現状維持する							
備考										

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	54	施策・事業名	商工会等補助事業			開始年度	平成 18 年度		
施策項目	6 創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり			施策の指針	601 商業・工業の振興				
予算科目	款	02	商工費		担当部局	市民環境部			
	項	01	商工費		担当課	産業課			
	目	06	商工業振興費		担当係	商工観光係			
	事業	0000054	商工業振興費		内線	1322			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		清須市商工業振興事業補助金交付要綱							
施策・事業目的	市内小規模事業者の経営並びに技術の改善及び発達の指導の推進を図るため、商工会が行う事業の経費に対して補助金を交付し、地域商工業の振興及び安定に寄与する。								
施策・事業概要	経営改善普及事業、地域総合振興事業、商工会管理運営								
事業費 単位: 金額は千円	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料								
	負担金、補助・交付金		商工業振興事業補助金		46,040	42,131	36,745		
	その他								
	計				46,040	42,131	36,745		
	特定財源	国・県支出金							
		その他							
	一般財源				46,040	42,131	36,745		
対前年度比(事業費)					91.5%	87.2%			
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	【その他の場合の理由】 地域商工業の振興及び安定に寄与するため	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い		
	理由	商工会が行う地域内商工業の総合的な改善を図り豊かな地域づくり、地域商工業の振興、社会一般の福祉の増進を促進させる為。							
施策・事業の評価	有効性	指標・目標等	指標	商工会会員数					
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	① 達成状況	○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 <input checked="" type="radio"/> 下回る		○ 達成 <input checked="" type="radio"/> ほぼ達成 ○ 下回る			
	② 達成状況	平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
② 達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等	商工事業者の市外流出の抑制及び誘致等の対策が必要である。								
効率性	効率化等のために実施した改善内容	○ 事業費抑制 ○ 時間短縮・作業軽減等 <input checked="" type="radio"/> その他							
	上記の内容								
今後の方向性	事業規模等	○ 拡大・拡充 ○ 現状維持 ○ 改善・改良 <input checked="" type="radio"/> 統合・縮小 ○ 廃止・休止							
	取組内容	近隣市町村などの補助水準や業務内容等を検証し、適正な補助水準に改めていく。							
備考									

平成24年度 清須市施策・事業評価シート(対象:平成23年度実施)

番号	55	施策・事業名	清洲城運営・管理事業			開始年度	平成 17 年度		
施策項目	6 創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり			施策の指針	602 観光の振興				
予算科目	款	07	商工費		担当部局	市民環境部			
	項	01	商工費		担当課	産業課			
	目	03	観光費		担当係	商工観光			
	事業	0000051	清洲城費		内線	1312			
施策・事業が位置づけられた根拠法令・計画等		清洲城の設置及び管理に関する条例							
施策・事業目的	歴史及び文化の振興、市民の健康の増進並びに福祉の向上を目指し、地域住民ふれあいの場とするため、清洲城を管理運営する。								
施策・事業概要	施設管理(受付・管理・清掃) 警備業務委託、消防設備・展示品保守点検・浄化槽保守点検委託 樹木管理委託								
事業費	費目		内容		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(当初)		
	委託料		館内清掃、庭園管理、設備保守点検		10,876	12,409	13,672		
	負担金、補助・交付金								
	その他		賃金、光熱水費など		14,693	12,950	15,751		
	計				25,569	25,359	29,423		
	特定財源	国・県支出金							
		その他							
	一般財源				25,569	25,359	29,423		
対前年度比(事業費)					99.2%	116.0%			
単位: 金額は千円									
評価の基準・理由など									
必要性	市民ニーズ	<input type="radio"/> 増大 <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 未調査	休・廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい	市関与の妥当性 <input type="radio"/> 国が行うべき <input type="radio"/> 県が行うべき <input checked="" type="radio"/> 市が行うべき <input type="radio"/> 民間が行うべき	【市が行うべき場合の理由】 <input type="radio"/> 法令・条例上の義務 <input type="radio"/> 内部管理事務 <input checked="" type="radio"/> その他	【その他の場合の理由】 清須の魅力を全国に情報発信するランドマークとなる清洲城を適正に運営・管理するため	必要性 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い		
	理由	近年の城及び武将ブームにより入場者増加傾向にある清洲城について、経済活性化に繋がる観光振興は不可欠となることから							
有効性	指標・目標等①	指標	清洲城入場数						
		目標・実績	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	見込み	
	達成状況	● 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ● 下回る		○ 達成 ● ほぼ達成 ○ 下回る			
	指標・目標等②	指標							
目標・実績		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		目標	実績	目標	実績	目標	見込み		
達成状況	○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る		○ 達成 ○ ほぼ達成 ○ 下回る				
目標達成に向けた課題等	清須越やドラマ館で知名度が高まっている清洲城を引続き全国に向け情報発信とPRしていくことが必要								
効率性	効率化等のために実施した改善内容		<input type="radio"/> 事業費抑制 <input checked="" type="radio"/> 時間短縮・作業軽減等 <input type="radio"/> その他						
	上記の内容		管理における人件費高騰を作業時間短縮や事業委託に変更することで、経費抑制を図った						
今後の方向性	事業規模等		<input type="radio"/> 拡大・拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 改善・改良 <input type="radio"/> 統合・縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止						
	取組内容		現状どおりとする						
備考									

施 策 ・ 事 業 評 価 シ ー ト
(総 合 計 画 登 載 事 業 の 進 捗 管 理)

平 成 2 5 年 3 月

愛 知 県 清 須 市 役 所 企 画 部 企 画 政 策 課

〒 4 5 2 - 8 5 6 9

愛 知 県 清 須 市 須 ヶ 口 1 2 3 8 番 地

電 話 0 5 2 - 4 0 0 - 2 9 1 1 (代 表)